

報告第10号

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の令和4年度収支決算及び令和5年度事業計画を別紙のとおり提出する。

令和5年6月14日

調布市長 長友貴樹



令和4年度決算報告書及び  
令和5年度事業計画

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

# 目 次

## 令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1	概要	1
2	事業内容	8
(1)	展示事業	8
(2)	普及事業	8
(3)	資料収集・管理事業	16
(4)	資料整理・保存事業	19
(5)	閲覧サービス・情報公開事業	20
(6)	調査・研究事業	21
(7)	自主事業	24
(8)	施設管理運営事業	24
3	令和4年度調布市武者小路実篤記念館利用状況	26
	実篤記念館利用者数	26
4	役員・会議に関する事項	27
(1)	役員名簿（令和5年3月31日現在）	27
ア	理事及び監事	27
イ	評議員	27
(2)	会議の開催	27
ア	理事会	27
イ	評議員会	28
	令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支計算書	29
	令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館正味財産増減計算書	32
	令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館貸借対照表	34
	令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財産目録	35
	令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館財務諸表に対する注記	36
	監査報告書	37

## 令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

1	基本方針	38
2	令和5年度重点的な取組	39
3	事業概要	41
4	事業内容	44
(1)	展示事業	44
(2)	普及事業	44
(3)	資料収集・管理事業	48

(4) 資料整理・保存事業	49
(5) 閲覧サービス・情報公開事業	50
(6) 調査・研究事業	51
(7) 自主事業	51
(8) 施設管理運営事業	52
令和5年度調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程	54
令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支予算書	55

## 令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

### 1 概要

令和4年度は、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館（以下「財団」という。）が発足して10年目を迎え、指定管理者としての業務は2期目（指定管理期間10年）の4年目となりました。

調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）は、設立理念に基づき、これまでの実績と信頼を活かしながら、市民が広く誇り得る文化の拠点として、身近で親しみのある教育と芸術・文化の場となるように努め、より良質で魅力のある事業を展開しました。また、組織運営の面においては、効率的であることを第一義とするとともに、安定性及び継続性のある組織運営体制を構築するよう努めました。

財団では、令和4年度は次のとおり事業目標を設定するとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、多岐にわたる事業を展開しました。

#### <事業目標>

##### 1 武者小路実篤の顕彰

年7回の展示事業、実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

##### 2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信する日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村の研究施設」を目指します。

##### 3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすいメニューの開発と提供を行うことにより、子どもたちに積極的に働きかけ、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

##### 4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で効果的な運営体制の構築を目指します。また、国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の新たな活用方法を検討して参ります。

##### 5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力などに積極的に取り組みます。

また、ツイッター独自アカウント運用を始め積極的に情報を発信することにより、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

#### <組織・運営目標>

1 財団の安定的、継続的な組織づくり、組織の透明性及び信頼性の向上を情報公開等で図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、事業目標を実現するために事業計画の達成に

向けた取組を着実に進めて参ります。

- 3 安定した法人運営を行うために、人材の確保に努めるとともに、職員の人材育成を促進します。
- 4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行を広げることにより、全ての市民が利用できる施設として地域貢献を図り、来館者一人一人に満足してもらえるようにサービスの向上・充実に取り組みます。

実篤記念館では、外壁及び屋上防水等改修工事のため、11月29日(火)から令和5年3月3日(金)まで臨時休館しました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業の規模縮小、実施方法や時期の変更などにより、令和2年度・3年度に引き続き事業全般にわたり大きな影響がありました。

施設管理においては、来館者が安全、安心に利用していただくために、年間を通して施設内外の消毒など徹底した感染防止対策を実施しました。

実施した主な事業については、以下のとおりです。

#### (1) 展示事業

展示事業は実篤記念館事業の中心であり、年2回の特別展と4回の企画展及び調布市文化会館たづくり(以下「たづくり」という。)展示室での移動展を開催しました。

春の特別展「人間萬歳—実篤と狂言—」では、小説・詩・脚本・随筆など生涯に7,000篇以上の作品を著した武者小路実篤(以下「実篤」という。)が、自身で一番好きな作品として挙げる「人間萬歳(狂言)」が、大正11年の発表から令和4年に100年を迎えるのを機に、作品の生まれた背景や演劇への広がりなどについて深く掘り下げ、併せて実篤が「狂言」とよぶ喜劇作品を紹介しました。

秋の特別展「受け継がれてきたもの—武者小路家ゆかりの名品—」は、昭和51年に実篤が死去した後、ご遺族から調布市へ資料をご寄贈いただき、その後も今日まで継続的にご提供いただいていた資料について長年調査・研究を重ねてきた成果として、江戸時代前期に創立され、実篤の父・実世が10代目となる武者小路家の先祖に関する資料と、ご遺族の手元に遺っていた実篤の作品や愛蔵品など、武者小路家に受け継がれてきた貴重な作品・資料を紹介しました。

企画展では、幅広い実篤の活動を紹介していくために、文学、書画、書簡など、多角的な視点からテーマを設けるよう心がけました。

外壁及び屋上防水等改修工事のため3か月余り休館した期間に、たづくり展示室で移動展を開催しました。移動展は隔年で開催しているもので、令和4年度は「人生の旅人に幸あれ—実篤の言葉を味わう—」と題して、画讃や文学作品の一節から「名言」として取り上げられる実篤の言葉を紹介し、3年にわたる新型コロナウイルス感染症の流行によって様々な困難に直面してきた中で、物事の明るい面を見て、希望を見出す実篤の言葉を味わっていただく機会としました。

展覧会をより深く鑑賞して、関心を継続し、また読書へつなげるため、展覧会に合わせて魅力的なツールの作製と提供に努めました。移動展では、これまでも折に触れて開催し好評を得てきた「実篤名言おみくじ」を、感染症対策としてカプセルトイを利用して配布しました。春季展「思い切って咲くもの萬歳—花と実篤—」では、コロナ禍で減少した他者とのコミュニケーションを補い、感動や発見を共有するため

に、感想をメモに書き掲示板に貼る「文字で話そう あなたの気持ちに入りを教えてください！」と、花について詠んだ実篤の詩をまとめた「花の詩集」を展示室にそれぞれ設置しました。

## (2) 普及事業

### ア 講演会・講座等事業

当財団が主催する講演会・講座等については、引き続き、定員を減らし、換気や消毒など感染防止対策を徹底し、参加者の協力を得て行いました。たづくり移動展関連事業は、共催する調布市文化・コミュニティ振興財団の方針に沿って、ギャラリートークを対面ではなく動画の上映としました。

コロナ禍においても学習の機会を損なわずに提供できるよう、令和3年度に有観客での開催を中止した朗読会を動画に収録し、編集して令和4年度に期間を限ってYouTubeで配信し、また、秋の特別展関連講座は、当館の事業としては初めてオンラインによるライブ配信を行いました。ライブ配信では参加者の半数を熊本や新潟ほか遠隔地の方が占め、当館が開催する事業の内容に興味があっても、地理的な要因により参加できなかった方に参加いただくことができました。より広く実篤に関心を持ってもらうためにも、今後もオンライン配信を効果的に活用して参ります。

例年夏休み期間に合わせて行っている夏休み自由研究サポートは、令和2年度・3年度の2年間は新型コロナウイルス感染拡大防止のため館内での開催を中止し、教材配布のみとしてきましたが、令和4年度は3年ぶりに館内で実施しました。一人で複数のメニューにじっくり取り組む様子が見られたのを始め、期間中の火曜日に3回開催した「実篤マンホールで拓本を体験しよう！」は、順番待ちが出る人気となり、コロナ禍で機会が減った体験型の事業へのニーズの高まりと考えられます。

自治体間や近隣の美術館と連携して行ってきたスタンプラリーなど回遊型の事業は、デジタル技術を活用し接触を伴わない方法への切り替えが進み、令和4年度は調布スマートシティ協議会による「調布スマートシティデジタルスタンプラリー」や、リアルとデジタルを併用した武蔵野コッツウォルズによる「森の地図スタンプラリー」に参加し、実篤記念館の事業活動の周知に努め、認知度を高めました。

普及事業では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、調布市基本計画の施策である「武者小路実篤を核とした特色ある事業の展開」に基づいて、講座・講演会やワークショップなど鑑賞から参加型まで、様々な形で幅広い世代に対して良質な事業を実施し、身近で親しみのある教育、文化・芸術の場として魅力ある事業を提供しました。

### イ 学校教育との連携事業

平成24年度から実施している小・中学校の学校図書館でのパネル展示では、楽しみながら実篤を知ってもらう取組として、クイズ形式でイラストを多用したパネルを1種類新たに制作しました。

小学校2年生の町探検や、中学校1年生の調布調べが再開されたのに伴い、来館・来園する児童・生徒の質問等に対応し、また都立神代高等学校定時制の地域探検では事前学習に教材を提供し、見学では学芸員が解説を行いました。

博学連携では、ICTを活用した学校教育の進展に対応しホームページに設けた「学習サポート」ページにおいて、コンテンツの充実を図りました。授業に利用しやすいよう短くまとめた動画を、実篤の詩の朗読を2本、実篤公園の自然の解説を7本制作し、教材に使える動画としてホームページで公開しました。

新たに、授業終了後の小学生に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図る、学童クラブとの連携事業に取り組み、2か所で出張授業を実施しました。実施した2か所からは次年度以降も継続の要望があり、また他の学童クラブも同様の事業について関心を寄せていることから、今後も学童クラブとの連携を継続・発展させて参ります。

令和2年度に引き続き、調布市教育委員会教育部指導室が実施する若手教員育成研修（初任者研修）を郷土博物館と連携して受け入れました。この研修は毎年継続して実施する予定であり、より連携を深めて参ります。

#### ウ ボランティア事業

ボランティア活動では、「ガイド」「普及事業」「環境整備」「PC入力」の4グループが活動しています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していたボランティアガイドは、4月から再開し、夏季や冬季の気候が厳しい時期を除き、通年で実施しました。普及事業グループでは開催事業の補助等、環境整備グループでは植物手入れや開架図書整理ほか、通常の活動を再開し、また、他館収録PC入力作業の成果をホームページに掲載しました。在宅でできる活動として、令和3年度より試験的に始めた実篤自伝小説のテキスト入力は、定例の活動としました。

#### エ 友の会事業

友の会は実篤記念館と来館者や実篤ファンを結ぶものであり、会員の増強と事業の充実に努め、会員に各種情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行しました。

#### オ 広報事業

実篤記念館の事業活動を始めとして、実篤記念館と実篤公園の魅力をより多くの方々に知ってもらうために、広報を積極的に活用しました。年間を通して、報道各社へ展示や行事についてリリースを送付するなど情報を提供し、新聞やテレビなど全国展開のメディアや、ケーブルテレビや調布FMなど地域情報のメディアの取材を積極的に受けました。

ツイッターの実篤記念館独自アカウントでは、実篤や記念館に関するきめ細かい情報提供に努めました。

「ぐるっとパス事業」では、〈東京・ミュージアムぐるっとパス2022〉事業に参加することで、実篤記念館の活動の周知と広報の拡充を図りました。

「印刷物編集・刊行事業」では、広く実篤への理解を深めるために、春・秋の特別展パンフレットや小・中学生向けの解説シート、実篤記念館事業を紹介する館報などを編集・刊行しました。また実篤の言葉を手元に置いて味わっていただくために、たづくり展示室で開催した移動展「人生の旅人に幸あれー実篤の言葉を味わうー」に合わせて編集・刊行した『武者小路実篤名言集 生きるなり』は全国各地の大勢の方にご購入いただき、好評を得て増刷しました。

### (3) 資料収集・管理事業

#### ア 資料収集事業

令和4年度は、各方面から計120点の寄贈を受け、購入した112点と合わせて232点を収集しました。

## イ 資料管理事業

指定管理業務として、引き続き所蔵作品の貸出に関わる申請・承認や貸出作業に対応しました。また、貴重な作品の保全のための動産保険に加入しました。

### (4) 資料整理・保存事業

収集した作品・資料を速やかに整理して、良好な状態で保存し、貴重な作品・資料を後世に伝えられるよう努めました。資料状態の維持・改善のため、作品の修復等を行い、図書や額装作品の中性紙保存箱や、書画作品の紫外線による褪色を防ぐために額用のUVカットアクリルを作製しました。また、一点しかないオリジナル資料の保存と展示公開の両立を図るため、「欧米旅行日記」から2か所について複製を製作しました。

### (5) 閲覧サービス・情報公開事業

#### ア 閲覧サービス事業

閲覧室での開架図書を中心とする一般閲覧業務やレファレンス業務では、利用者のニーズを汲み上げる丁寧な対応を心がけ、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、資料の活用促進を図りました。また、展覧会や事業に合わせて図書を紹介するなど、資料利用のフロントとしてサービスの充実にも努めました。

特別閲覧では、専門的な知識と情報を活用し、高度な質問や調査にも対応しました。

#### イ 情報公開事業

コンテンツや情報の充実に努め、より多くの方々に収蔵品情報や各種事業、実篤関連情報、事業記録などを知ってもらうために、引き続き情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）の運用を進めました。館内に設置している映像視聴システム、情報閲覧システム3台のうち2台、収蔵品データベースタブレット1台を稼働しました。システムのリニューアルに向けて財団内での検討を実施するとともに、稼働から10年が経ち、機器・システムともに旧式化・老朽化している現行のシステムをリニューアルするまでの間、安定的に運用するよう努めました。

### (6) 調査・研究事業

特別展及び企画展に関連する所蔵資料や個人・他館所蔵資料の調査を実施しました。

このほか、関連書簡の翻刻、新収蔵資料の撮影など、資料の調査・研究を行い、その成果を展覧会や普及事業に活用しました。

### (7) 自主事業

#### ア 物品販売事業

オリジナルグッズとして例年バレンタインシーズンに販売する実篤チョコ限定版は、前年度はオンラインショップ販売分と発送及び予約分が発売当日に予定数に達したことから、令和4年度は前年度の4,440個から360個増やして4,800個製造し、令和5年1月20日(金)に販売を開始しました。外部販売は、調布駅周辺の福祉施設2か所、仙川商店街にある実篤ゆかりの茶舗、鎌倉文学館、我孫子市の白樺文学館へ依頼しました。また、たづくり移動展の会期が発売前に終了することから、先行して会場で1月7日(土)から会期最終日の15日(日)まで販売しました。店頭販売分は、市内ではバ

レンタインデー前々日の2月12日（日）まで販売を継続した上で完売することができました。前年度から導入したオンラインショップ販売分は、当初200個を予定していましたが、売上げが予測であったため100個追加し、電話で受け付けた発送及び予約分とともに1月28日（土）に予定数に達しました。昨年度に続きオンライン販売に大きな反響があったことから、更にオンライン販売の活用を検討して参ります。

これら物品販売事業により、実篤記念館の認知度を高めることに貢献しました。

#### イ 自主事業

駐車場に設置した飲料の自動販売機の収益により自主財源を得て、一般会計事業に活用しました。また、記録写真・作品写真等の貸出の対応を行いました。

自主事業は、外壁及び屋上防水等改修工事終了後の再開館に合わせて、桐朋学園大学音楽学部の学生による「観梅のつどいコンサート」を、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に図った上で実施しました。

前年度に有観客での開催を中止し動画配信とした「朗読会」は、令和4年度は、たづくり移動展の関連行事として、共催する調布市文化・コミュニティ振興財団の方針に沿って会場の定員で募集し、有観客で開催しました。

自主事業として、当財団の施設管理に関するアドバイザーを委託し、施設・設備の不具合の状況確認、また、対処方法や修繕について適時に助言を得て、財団が実施する施設管理をより適切なものとするよう努めました。

### (8) 施設管理運営事業

#### ア 実篤記念館施設管理運営

開館から37年が経過し、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生の件数が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、収蔵している実篤関連の資料や作品を永く後世に伝えていくため、良好な展示及び保存環境を確保し、また、利用者が気持ちよく鑑賞できるよう、施設や設備の日常管理に努めました。

館内で原因不明の漏水が漸続的に発生していることから、地下ピット内（地階・エレベータ）及び外周二重壁内等、通常目視できない箇所を中心に現状を確認する調査を委託し、調布市が実施するエレベータピット内排水ポンプ設置工事の計画に情報を提供しました。

また、調布市が実施した外壁及び屋上防水等改修工事に協力等対応しました。

展示室・閲覧室、収蔵庫の空調設備については、適正な温湿度となるように温湿度を記録し、状況を確認しながら空調機器の稼働調整に努めました。

#### イ 実篤公園日常管理

調布市より受託した実篤公園の日常管理業務では、誰もが安心して安全に実篤公園を利用できるように、公開に関する業務、清掃や警備などの実篤公園と旧実篤邸の日常管理を行いました。また、実篤公園内の樹木や園路、旧実篤邸の建物の状況を常に把握し、必要に応じて調布市環境部緑と公園課と協議して日常管理に努めました。

## (9) 財団運営

令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組むことができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たれるよう職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげるように努めました。

財団では、事業部門と総務部門の職員を相互に異動することにより、柔軟な組織運営を図り、協力体制を構築する取組を継続し、財団全体の事業運営を活性化させています。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を引き続き進めました。また、専門分野の研修に参加し、業務の質的向上が図れるよう職員の育成に努めました。さらに、人材育成の観点から、令和4年度から人事評価制度を導入し、組織の活性化につなげたほか、労務管理についても社会保険労務士の助言を得ながら規則等の整備を実施しました。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、効率的・効果的な事業運営を進めました。前年度までの新型コロナウイルス感染症の流行による利用者減少から、令和4年度は回復傾向に転じ、利用料収入が前年比では微増となり、また、『武者小路実篤名言集 生きるなり』が好評を得て頒布料収入が大幅に伸びました。さらに、指定管理事業については文化庁のコロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業補助金等の交付を受けたほか、自主事業では物販事業の収入を活用するなど、自主財源の確保を積極的に行い、事業全体の充実を図りました。

利用者サービスについては、アンケート等により利用者のニーズを把握し、ニーズへの的確な対応を図り、事業や施設の管理運営、利用者の満足度向上や利用促進に反映するように努めました。

また、調布市の監理団体として地域への貢献を図る観点から、令和5年2月に調布市と「災害時における調布市の対応への協力に関する協定書」を締結しました。

## 2 事業内容

### (1) 展示事業

事業名	実施日	入場者(人)	備考
春季展「あの人が見た実篤」－実篤の交友関係－	令和4年3月5日(土)～4月17日(日)	大人 306	15日 (4月のみ)
第10回全国文学館協議会共同展示「3.11文学館からのメッセージ」参加「実篤と2度の震災」		子ども 22 計 328	
春の特別展「人間萬歳」－実篤と狂言－	4月29日(金・祝)～6月5日(日)	大人 1,007 子ども 56 計 1,063	33日
企画展「画家・河野通勢の表現」	6月11日(土)～7月18日(月・祝)	大人 821 子ども 144 計 965	33日
夏休み企画「はじめての武者小路実篤」	7月23日(土)～8月28日(日)	大人 547	32日
調布市郷土博物館コラボ展示「知ってる？調布のむかしの建物」		子ども 127 計 674	
秋季展「作家の筆跡」－所蔵原稿名品展－	9月3日(土)～10月10日(月・祝)	大人 562 子ども 63 計 625	33日
秋の特別展「受け継がれてきたもの」－武者小路家ゆかりの名品－	10月15日(土)～11月27日(日)	大人 1,168 子ども 121 計 1,289	38日
移動展「人生の旅人に幸あれ」－実篤の言葉を味わう－ (調布市文化会館たづくり1階展示室)	12月8日(木)～令和5年1月15日(日)	1,861	31日
春季展「思い切って咲くもの萬歳」－花と実篤－	3月4日(土)～4月16日(日)	大人 569 子ども 77 計 646	24日 (3月のみ)

### (2) 普及事業

#### ア 講演会・講座等事業

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
展示解説 春季展「あの人が見た実篤」－実篤の交友関係－	財団職員	4月8日(金)	実篤記念館	6
講座動画インターネット配信 朗読会「朗読で感じる実篤」	河崎早春氏(俳優・朗読家), 中野順二氏(俳優)	4月8日(金)～ 6月5日(日) ※	インターネット (YouTube)	再生数: 累計333回
《特別編》「実篤に挑戦！色紙に筆と墨で絵をかこう」	菱沼陽土女氏 (絵画講師)	4月16日(土) (同日2回開催)	実篤記念館	14
文学講座「戯曲『人間萬歳』を読む」	瀧田浩氏(二松)	5月8日(日)	調布市東部公民	12

	学舎大学教授)		館	
初夏の自然観察会	富田広氏(自然観察指導者)	5月14日(土)	実篤公園と周辺緑地	9
展示解説 春の特別展「人間萬歳」-実篤と狂言-	財団職員	5月28日(土), 6月3日(金)	実篤記念館	19
実篤記念館で梅もぎ体験	財団職員	6月12日(日)	実篤記念館	11
展示解説 企画展「画家・河野通勢の表現」	財団職員	6月24日(金), 7月9日(土)	実篤記念館	34
夏休み自由研究サポート(たんけん・はっけん! 武者小路実篤, 実篤ジグソー, むりえ, モビール, 実篤マンホールで拓本を体験しよう!)	財団職員	7月23日(土)~ 8月28日(日)	実篤記念館	95
教材用動画ホームページ公開 (朗読で楽しむ武者小路実篤の詩「皆が咲く世界」「野菜の画に」, 実篤公園で学ぶ調布の自然「植物の形を観察しよう」「国分寺崖線から見た実篤公園」)		7月23日(土)公開	実篤記念館ホームページ	
展示解説 夏休み企画「はじめての武者小路実篤」	財団職員	7月29日(金), 8月27日(土)	実篤記念館	32 (内, 子ども4)
作ってみよう! 私だけの本(3回連続)	一河直樹氏(渋谷区立中幡小学校教諭), 岡野暢夫氏(製本工房リーブル), 財団職員	7月30日(土)・ 31日(日), 8月 4日(木), 10日 (水)	実篤記念館, 仙 川ふれあいの家 , 実篤記念館	8 *8月4日欠席者の 振替対応を含む
親子講座「お気に入りの植物ずかんを作ろう!」	富田広氏(自然観察指導者)	8月11日(木・ 祝)	実篤記念館・実 篤公園	9 (内, 子ども5)
《特別編》「実篤に挑戦! 扇面に筆と墨で絵をかこう」	菱沼陽土女氏 (絵画講師)	9月10日(土) (同日2回開催)	実篤記念館	14
展示解説 秋季展「作家の筆跡」-所蔵原稿名品展-	財団職員	9月16日(金), 10月1日(土)	実篤記念館	17
調布スマートシティデジタルスタンプラリー		10月1日(土)~ 31日(月)	実篤記念館	137 (実篤記念館分 のみ)
展示解説 秋の特別展「受け継がれてきたもの」-武者小路家ゆかりの名品-	財団職員	10月28日(金), 11月26日(土)	実篤記念館	25
親子講座「お気に入りの植物ずかんを作ろう!」秋編	富田広氏(自然観察指導者)	10月29日(土)	実篤記念館・実篤 公園	2 (内, 子ども1) (当日キャンセル2)
講座「江戸時代の武者小路家-2代実陰を中心に-	林大樹氏(学習院大学助教)	11月5日(土)	実篤記念館・ オンライン配信	会場:8 配信:25

講座「近代の武者小路家一公香, 実世, そして実篤の兄・公共」	篠崎佑太氏(宮内庁公文書館公文書調査室員)	11月19日(土)	実篤記念館・オンライン配信	会場:9 配信:24
第19回森の地図スタンプラリー		10月1日(土)～12月4日(日)	実篤記念館ほか20箇所(リアルとデジタル併用。内,3箇所はデジタルスタンプのみ)	リアルスタンプラリー参加者(台紙配布数)11,785 デジタルスタンプラリー参加者1,112
実篤名言おみくじ(移動展「人生の旅人に幸あれ」-実篤の言葉を味わう-関連企画)		12月8日(木)～令和5年1月15日(日)	調布市文化会館 たづくり1階展示室	会場に設置(来場者が任意で参加)
ギャラリートーク 移動展「人生の旅人に幸あれ」-実篤の言葉を味わう-動画上映		12月16日(金)～令和5年1月15日(日)	調布市文化会館 たづくりロビー・1階展示室入口	モニターで上映(ループ再生)
親子講座「作ってみよう!クリスマスリース」	松田研二氏(自然遊びの先生)	12月17日(土)	実篤公園・調布市東部公民館	8
朗読会「朗読で感じる実篤」	河崎早春氏(朗読家・俳優), 松尾智昭氏(俳優)	令和5年1月8日(日)	調布市文化会館 たづくり8階映像シアター	87
製本講座(中級編)(2回連続)	岡野暢夫氏(製本工房リーブル)	2月2日(木), 9日(木)	調布市東部公民館	8
教材用動画ホームページ公開(「実篤公園の植物観察」冬の花篇・冬の実篇・冬芽篇)		2月22日(水)公開	実篤記念館ホームページ	
観梅のつどい	桐朋学園大学音楽学部学生・卒業生	3月4日(土)	実篤記念館	14
「文字で話そう!あなたのお気に入りを見せてください!」(春季展「思い切って咲くもの萬歳」-花と実篤-関連企画)		3月4日(土)～4月16日(日)	実篤記念館	入場者自由参加
「花の詩集」(春季展「思い切って咲くもの萬歳」-花と実篤-関連企画)		3月4日(土)～4月16日(日)	実篤記念館	会場に設置
展示解説 春季展「思い切って咲くもの萬歳」-花と実篤-	財団職員	3月18日(土)	実篤記念館	8
教材用動画ホームページ公開(「実篤公園の植物観察」春の花木篇・春の草花篇)		3月21日(火・祝)公開	実篤記念館ホームページ	
団体解説(予約制)	財団職員	令和4年度	実篤記念館	58 (年間4回)

※ 令和4年3月11日(金)に新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した朗読会について動画を制作し、動画配信サイトYouTubeに期間を限定して配信

イ 学校教育との連携事業

(7) 学校教育

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者(人)
記念館見学・公園散策	令和4年4月29日(金・祝)	実篤記念館・実篤公園	東京農業大学第一高等学校・中等部(全学年・希望者), 国語科教諭	38
夏休み事業案内チラシ表紙イラスト作成	5月		調布市立第六中学校美術部	1
公園散策	5月10日(火)	実篤公園	桐朋女子中学校・高等学校	10
若手教員育成研修(初任者研修)	5月17日(火)	実篤記念館	調布市教育委員会指導室	11 (新任教員9, 指導者2)
公園散策	6月14日(火)	実篤公園	桐朋小学校	25
展覧会見学用ワークシート作成	6月15日(水)	実篤記念館	調布市立若葉小学校図画工作教諭	
ゲストティーチャー相談(郷土史に関する内容であるため郷土博物館へ紹介)	6月24日(金)		調布市立第四中学校第3学年教諭	
公園散策	7月5日(火)	実篤公園	調布市立若葉小学校2年(4クラス)	116
記念館見学・公園散策	7月6日(水)	実篤記念館・実篤公園	調布市立第六中学校	11
記念館見学	7月7日(木)・8日(金), 令和5年3月14日(火)	実篤記念館	調布市立若葉小学校4年(4クラス)	141
公園散策	7月8日(金)	実篤公園	調布市立若葉小学校1年(2クラス)	61
記念館見学・公園散策	7月28日(木)	実篤記念館・実篤公園	あおば学童クラブ	※
記念館見学・公園散策	7月29日(金)	実篤記念館・実篤公園	わかば学童クラブ	※
展覧会見学用ワークシート作成	7月29日(金)	実篤記念館	学芸員実習生	
公園散策	8月5日(金)	実篤公園	日本大学文理学部	9
東京都若手教員育成研修課題別研修	8月27日(土)	実篤記念館	調布市立国領小学校	1
公園ザリガニ提供(教材用)	8月31日(水)	実篤公園	調布市立滝坂小学校	3
公園ザリガニ提供(教材用)	9月7日(水)	実篤公園	調布市立若葉小学校	2
校内出張パネル展示	9月22日(木)～10月27日(木)	調布市立上ノ原小学校図書館	調布市立上ノ原小学校	校内展示

調布調べ	9月27日(火)	実篤記念館・ 実篤公園	調布市立第七中学校1年生	6
校内出張パネル展示	10月4日(火) ～12月22日 (木)	調布市立若葉小 学校図書室	調布市立若葉小学校	校内展示
調布町探検	10月19日(水)	実篤記念館・ 実篤公園	調布市立若葉小学校2年生	61
記念館見学・公園散策	10月20日(木)	実篤記念館・ 実篤公園	ドルトン東京学園中等部1 年生	5
記念館見学・公園散策	11月8日(火)	実篤記念館・ 実篤公園	明治大学付属明治中学校2 年生	6
映像貸出「実篤の生涯」	11月11日(金) ～令和5年3月 16日(木)		都立神代高校定時制	2
公園散策	11月16日(水) ・17日(木)	実篤公園	調布市立滝坂小学校	114
公園写生	11月24日(木) ・25日(金), 12月2日(金), 20日(火)	実篤公園	調布市立若葉小学校5年生 (4クラス)	136
出張授業	12月22日(木)	わかば学童クラ ブ	わかば学童クラブ	55
出張授業	12月23日(金)	あおば学童クラ ブ	あおば学童クラブ	38
公園散策	令和5年1月13 日(金)	実篤公園	桐朋女子高等学校音楽科	28
校内出張パネル展示	1月18日(水) ～2月8日(水)	調布市立第六中 学校図書館	調布市立第六中学校	校内展示
調布市立若葉小学校5年生実篤 公園写生色紙作品撮影(ホーム ページ公開用)	2月28日(火)	調布市立若葉小 学校	調布市立若葉小学校図画 工作教諭	129点
調布市立若葉小学校5年生実篤 公園写生色紙作品展示(16点)	3月4日(土)～ 4月16日(日)	実篤記念館	調布市立若葉小学校5年生 (4クラス), 図画工作教諭	16
記念館見学・公園散策・旧邸見 学	3月16日(木)	実篤記念館・実 篤公園・旧実篤 邸	都立神代高校定時制	22
小・中学校図書室展示パネル制 作(新規1枚)	3月			

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期

## (イ) 実習生受入

事業名	開催日	会場	受入人数(人)
学芸員実習	令和4年7月29日(金)～8月5日(金), 9日(火)～11日(木・祝), 20日(土)・21日(日), 27日(土)・28日(日)※(休館日を除く7日間)	実篤記念館・実篤公園	3
和光大学学芸員実習	11月25日(金)	実篤記念館・実篤公園	2

※ 学芸員実習生及びその同居家族が新型コロナウイルス感染症に罹患したことに伴う、自宅待機期間中の代替期間を含む

## (ウ) 講師派遣

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
神奈川大学「日本文学概論B」	財団職員	令和4年10月27日(木)	神奈川大学	65
さるすべりシニア調布(調布市老人クラブ連合会)令和4年度第3回歴史教室	財団職員	令和5年3月2日(木)	総合福祉センター2階201～203会議室	50
「絵手紙発祥の地ー狛江ー」講演会	財団職員	3月24日(金)	狛江市民ホール	542

## ウ ボランティア事業

ボランティア登録者 21人 (令和5年3月31日現在)

活動内容	実施回数(回)	活動者(人)	備考
ガイドグループ(ボランティアガイド)	27	66	利用者163組, 359人
普及事業グループ	掲示作業	0	0
	開催事業補助	2	6
環境整備グループ	植物手入れ	7	14
	開架図書整理	7	16
	防虫対策	4	13
	清掃・見回り	2	6
他館図録PC入力作業	18	31	入力件数 370件
実篤「一人の男」テキストPC入力作業	9	9	
その他(広報物発送作業, 総会)	11	43	

## エ 友の会事業

令和4年度友の会会員数47人 (賛助会員: 11人, 一般会員: 36人) 令和5年3月31日現在

事業内容	内容	発行
友の会ニュース発行	事業や実篤関連情報を提供	194号～199号(6回)
賛助会員特典送付	特別展図録2冊, カレンダー, 『武者小路実篤名言集 生きるなり』	

## オ 広報事業

(ア) 広報資料の作成・配布

事業内容	対象	件数
調布市広報課提出(市報原稿, 市ツイッター, 市フェイスブック, 市インスタグラム)	一般	140

ツイッター独自アカウント	一般	944
ツイッター独自アカウントフォロワー数 (令和5年3月31日現在)		3,339
広報リリース作成, 情報提供	新聞社, テレビ局, インターネット情報 サイト	83
取材対応	新聞社, テレビ局, 出版社, インターネッ ト情報サイト	65
撮影支援事業対応 (調布フィルムコミッション)	有限会社プロジェクト ドーン BSテレ ビ東京「突撃!隣のスゴイ家」/株式会 社ハウフルス テレビ東京「出沒!アド 街ック天国」/株式会社オッティモ N HK Eテレ「理想的本箱」	3
事業広報用簡易ポスター作成, 掲示	一般	51
事業広報用簡易チラシ作成, 配布	一般	14
発行物発送(展覧会日程, 館報, 特別展ポスター・ チラシ)	一般, 関係者, 関係機関, 都庁交換, 市 内交換ほか	1,350
夏休み行事案内チラシ作成	市内幼稚園・保育園児, 小・中学生(内, 調布市立小学校児童・中学校生徒は全員 配布)	1 (18,500枚)
教職員向け実篤記念館・公園案内チラシ作成	市内小・中学校教職員, 幼稚園・保育園 教職員	1 (1,400枚)
秋の特別展「受け継がれてきたもの」-武者小路 家ゆかりの名品- ポスター・チラシ作成	一般	1 (ポスター700枚, チラシ15,000枚)
発行物発送(「もっと知りたい 武者小路実篤」 No. 70~72)	関係者, 関係機関, 都庁交換, 市内交換	1,279
発行物発送(校内パネル展示案内)	関係機関, 市内交換	28
発行物発送(特別展ポスター・チラシ, 館報)	一般, 関係者, 関係機関, 都庁交換, 市 内交換	1,024
秋の特別展「受け継がれてきたもの」-武者小 路家ゆかりの名品-ポスター駅貼り(10月28日 (金)~11月17日(木))	京王線(明大前駅, 芦花公園駅, 千歳烏山 駅, 仙川駅, つつじヶ丘駅, 柴崎駅, 国領 駅, 布田駅, 調布駅, 西調布駅, 飛田給駅, 府中駅, 京王八王子駅, 京王多摩川駅, 京 王多摩センター駅)/井の頭線(渋谷駅, 吉祥寺駅)	17 (吉祥寺駅のみ 2枚掲示)
春の特別展「武者小路実篤の1923年」ポスター・ チラシ作成	一般	1 (ポスター700枚, チラシ15,000枚)
発行物発送(『武者小路実篤名言集 生きるな り』)	一般	236

## (イ) 印刷物編集・刊行事業

資料名	種別	対象	発行	部数	備考
春の特別展「人間萬歳」－実篤と狂言－パンフレット	図録	一般	令和4年4月	1,000部	24頁 有償頒布 550円(税込)
解説シート「もっと知りたい 武者小路実篤」No.70～72	解説シート	一般	7月	各5,000部	無償配布
館報『美愛眞』第43号	館報	一般	9月	3,000部	無償配布
秋の特別展「受け継がれてきたもの」－武者小路家ゆかりの名品－パンフレット	図録	一般	10月	1,000部	24頁 有償頒布 550円(税込)
『武者小路実篤名言集 生きるなり』	図録	一般	12月	1,000部	112頁 有償頒布 1,100円(税込)
館報『美愛眞』第44号	館報	一般	令和5年3月	3,000部	無償配布
令和5年度展示案内	展示日程	一般	3月	20,000部	無償配布
『武者小路実篤名言集 生きるなり』増刷	図録	一般	3月	1,000部	112頁 有償頒布 1,100円(税込)

## (ウ) ホームページ

活動内容	対象	件数等
ホームページ(毎月更新・臨時更新): おしらせ, 公園の季節情報, 事業情報, 新型コロナウイルス感染症対策, キッズページの更新, 教材動画掲載, 理事会・評議員会議事録, 新型コロナウイルス対応, ミュージアムグッズ情報, 人事募集, 実篤チョコ限定版販売情報, 臨時職員募集, 学校連携・教材動画掲載, 新型コロナウイルス対応, 教材動画掲載	一般	更新回数: 28回  年間アクセス数 3,393,484件
ネットショップ(実篤チョコ2023年限定版掲載)	一般	1回
VR映像コンテンツ制作・公開: 旧実篤邸	一般	1件

## (エ) ぐるっとパス事業

事業名	内容	件数等
ぐるっとパス2022利用者	ぐるっとパス2022の利用者数	444人
ぐるっとパス2022販売数	ぐるっとパス2022の窓口販売数	10件
ぐるっとパス2022引換数	ぐるっとパス2022の窓口引換数	0件

## (オ) 視察

視察者	実施日	目的	人数
調布市郷土博物館事業管理係	令和4年4月20日(水), 5月22日(日), 6月2日(木)・3日(金), 7日(火), 12日(日), 18日(土), 24日(金)	事業運営見学	のべ12

わかば学童クラブ・あおば学童クラブ 各館長	6月14日(火)	学童クラブ事業利用検討	2
民藝研究者(元鳥取民藝美術館学芸員), 虎尾光藝堂ご遺族	7月14日(木)	旧実篤邸の視察	2
昭和女子大学付属昭和高校教員	8月10日(水)	実篤記念館教育普及事業の見学	1
海城中学高等学校教員	8月28日(日)	実篤記念館教育普及事業の見学	1
都立神代高校定時制	11月11日(金)	授業利用のための事前見学	2
調布市立中央図書館	11月23日(水・祝)	ボランティアミーティングのための状況調査	3
調布市監査事務局職員	令和5年1月17日(火)	実篤記念館管理運営の実地確認(実篤公園・実篤旧邸含む)	4

### (3) 資料収集・管理事業

#### ア 資料収集

資料区分	寄贈(点)	購入(点)	寄託(点)	合計(点)
美術品	0	0	0	0
図書・雑誌・印刷物	※120	112	0	232
関連作品・資料	0	0	0	0
原稿	0	0	0	0
書簡	0	0	0	0
写真	0	0	0	0
映像資料	0	0	0	0
その他資料	0	0	0	0
(総計)	120	112	0	232

※移管2点, 遡及入力1点含む。

令和5年3月31日現在の収蔵品点数 64, 707点

#### イ 資料管理

種別	件数	点数	主な利用内容	期間
作品・資料貸出	1件	2点	国立映画アーカイブ 企画展「脚本家 黒澤明」(会期: 令和4年8月2日(火)~11月27日(日)) 2点 黒澤明『虎虎』『TORA, TORA, TORA』(脚本)	令和4年7月21日(木)~12月1日(木)
	1件	1点	石川県立図書館 企画展「十二文豪図書館ニ降臨ス~ E P I S O D E S w i t h 文豪とアルケミスト~」(会期: 令和4年12月6日(火)~令和5年3月5日(日)) 1点 「志賀直哉との徒歩旅行」(画像データ)	11月7日(月)~令和5年3月5日(日)
	1件	1点	目黒区美術館・高梁市成羽美術館・新潟県立近代美術館 「ベルギーと日本—光をえがき、命をかたどる」展(会期: 令和5年4月29日(土・祝)~6月18日(日), 7月8日(土)~8月27日(日), 9月16日(土)~11月12日(日)) 1点 実篤『荒野』(図書)	令和5年1月20日(金)~11月下旬(予定)

	1件	4点	船橋市西図書館 ギャラリー展示「白樺派～椿貞雄と武者小路実篤～」展(会期：令和5年3月11日(土)～5月7日(日)) 4点 実篤より志賀直哉宛書簡ほか(いずれも画像データ)	2月9日(木)～5月7日(日)
作品・資料返却	1件	2点	国立映画アーカイブ 企画展「脚本家 黒澤明」(会期：令和4年8月2日(火)～11月27日(日)) 2点 黒澤明『虎虎』『TORA, TORA, TORA』(脚本)	令和4年7月21日(木)～12月1日(木)
写真資料貸出	42件	90点	<p>有限会社プロジェクト ドーン BSテレ東「突撃！隣のスゴイ家」映像作品「仙川の家」1点/株式会社実業之日本社 『THE FORWARD V o 1.3』旧実篤邸仕事部屋ほか 計2点/株式会社ハウフルステレビ東京「出沒！アド街ック天国」実篤肖像写真ほか 計12点/公益財団法人角川文化振興財団 角川武蔵野ミュージアム 企画展「ファン・ゴッホー僕には世界がこう見えるー」展(5月申請) 実篤と山本願弥肖像写真ほか 計2点/テレビ朝日映像株式会社 テレビ朝日「東京サイト」実篤肖像写真ほか 計11点/株式会社ユーコム テレビ朝日「林修のレッスン！今でしょ」『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」1点/株式会社読売新聞東京本社社会部武蔵野支局『読売新聞(地域版)』河野通勢「娘時代」ほか 計2点/株式会社朝日新聞出版 『週刊朝日』「作家の子孫・武者小路実篤」実篤書画 1点/大塚国際美術館 オリジナルミュージアムグッズポストカード(7月申請)『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」1点/千代田区 まちの記憶保存プレート 実篤肖像写真 1点/J:COM株式会社 J:COM「ジモト応援！つながるNEWS」実篤肖像写真ほか 計7点/株式会社IKI 『笑顔のつぎ木 東京藝大 クローン文化財』『セザンヌゴッホ画集』ほか 計2点/有限会社オフィスJ.B 筑摩書房『失われたアートの謎を解く』中国語繁体字版 『白樺』ロダン号表紙ほか 計3点/株式会社オッティモ NHK Eテレ「理想の本箱」実篤肖像写真 1点/大塚国際美術館 オリジナルミュージアムグッズポストカード(8月申請)『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」1点/調布市行政経営部広報課「テレビ広報ちょうふ」正岡子規より森鷗外宛書簡ほか 計4点/株式会社360Channel 学習院150周年記念イベント用オープニングムービー 実篤肖像写真 1点/株式会社クリエイティブネクサス BS日テレ「絶景！瀬戸内アート旅 北川景子の感動島めぐり」(ANA機内放送版) 実篤肖像写真 1点/株式会社中日新聞社東京本社文化芸能</p>	

部 東京新聞 土曜プレミアム「カジュアル美術館」  
実篤書画ほか 計4点／一般財団法人日本聖書協会  
機関誌『SOWER』 『引照旧新約全書』写真 1点  
／大塚国際美術館 オリジナルミュージアムグッズピン  
バッジ 『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」  
1点／公益財団法人角川文化振興財団 角川武蔵野ミ  
ュージアム 企画展「ファン・ゴッホー僕には世界がこ  
う見えるー」展(10月申請) 実篤と山本顧弥太肖像写  
真ほか 計2点／合名会社武蔵野書院 『文学交流入  
門』 実篤と周作人肖像写真 1点／学術研究用(個人)  
「Word & Image」 『セザンヌゴッホ画集』よ  
りゴッホ「向日葵」 1点／大塚国際美術館 オリジナ  
ルミュージアムグッズA4クリアファイル 『セザンヌ  
ゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」 1点／大塚国際美術  
館 オリジナルミュージアムグッズポストカード(11  
月申請) 『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」  
1点／学術研究用(個人) 三元社『ファン・ゴッホ生成  
変容史』 実篤と山本顧弥太肖像写真 1点／大塚オー  
ミ陶業株式会社 オリジナルミュージアムグッズ陶板  
『セザンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」 3件3点  
／株式会社NHKエデュケーション美術教養グルー  
プ「びじゅチューン! 十大弟子のバスケット大会」 『セザ  
ンヌゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」 1点／株式会社  
朝日新聞社さいたま総局 朝日新聞 新しき村(埼玉)  
全景 1点／株式会社日テレアックスオン 日本テレ  
ビ「世界一受けたい授業」 実篤と山本顧弥太肖像写真  
1点／教育出版株式会社 令和7年度版中学校国語科書  
写用教科書『中学書写』(仮称) 実篤肖像写真ほか 計  
2点／学術研究用(個人) 「Arts Orientalis」2023年53号 河野通勢「今日も天からの声が聞こえた」ほか 計2点／一枚の繪株式会社 『一枚の繪』2023  
年4・5月号「続・気になる絵」連載第90回 『セザンヌ  
ゴッホ画集』よりゴッホ「向日葵」 1点／足利市立美術  
館 企画展「頭神の夢」展図録 河野通勢「今日も天か  
らの声が聞こえた」 1点／横浜エレベータ株式会社  
ホームページ掲載 実篤記念館エレベータ外観 1点  
／株式会社山川出版社 『暗記じゃなくて考えたら日  
本史はこんなに面白い』(仮) 白樺同人写真 1点／株  
式会社ネクサス「開運! なんでも鑑定団」 『白樺』表  
紙ほか 計2点／公明新聞学芸部 『公明新聞(令和5年  
3月19日)』 実篤書画 計2点／調布市国際交流協会  
外国人交流イベント「仙川の実篤公園に行こう!」ポス  
ター 実篤書画ほか 計5点

特別撮影	3件	7点、一式	株式会社国書刊行会 『脚本家 黒澤明』 脚本『虎虎虎』ほか 計2点/秋の特別展「受け継がれてきたもの」-武者小路家ゆかりの名品-関連講座調査 武者小路実世、公共関連資料 計5点/愛知県美術館 企画展「近代日本の視覚開化 明治-呼応し合う西洋と日本のイメージ」開催準備 河野次郎作品・資料一式	
------	----	-------	--	--

(4) 資料整理・保存事業

ア 整理・保存

作業区分	内容	作業件数	備考
温湿度管理	温湿度計チェック(数値確認)	毎日	地下収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台, 地下収蔵庫前室1台, 2階収蔵庫2台, 2階展示準備室1台, 展示室5台, 小展示コーナー1台, 閲覧室1台
	温湿度計データ吸い上げ(展示替え時)	5回	展示室4台, 小展示コーナー1台, 2階収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台
加湿器	加湿器清掃	4回	加湿器5台
加湿器管理	加湿器タンク給水	適宜	展示室3台
		適宜	小展示コーナー2台
除湿器管理	除湿器タンク排水	適宜	展示室3台
	産業用除湿機稼働	適宜	地下収蔵庫外周2台
		適宜	フィルム収蔵庫1台
		適宜	機械室1台
ケース清掃	クロス拭き	1日3回 毎日	※
ケース清掃用クロス洗濯	クロス洗濯		※
収蔵庫内空調環境改善	サーキュレーター設置	適宜	2階収蔵庫1台 地下図書収蔵庫2台
現物確認	データベース配架欄と現物の配架場所の照合	2,186件	
資料配架場所確認作業			78件
図書保存箱への収納作業			80件
作品・資料撮影	令和5年度春の特別展関連資料(「気まぐれ日記」原本等)	62点(135カット)	県立神奈川近代文学館, 実篤記念館
	収蔵品未撮影資料(「若き日の思い出」原稿等)	8点(78カット)	実篤記念館
旧武者小路実篤邸内資料害虫防除	ブンガノン散布による邸内資料への害虫防除	1回	作業範囲331.17㎡ 完了:令和4年7月
作品保存用大型木箱作製	実篤マンホール及び新しき村水カタービンと付属品収納	3点	完了:令和5年3月
額用UVカットアクリル作製	実篤ほか書画作品額用	12点	完了:令和5年3月

額用中性紙差し箱作製	実篤書画作品等額収納	25点	完了:令和5年3月
------------	------------	-----	-----------

※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、ケース清掃を1日3回に変更し、クロスは1週間で廃棄

イ 所蔵作品・資料等の修復、複製制作等

作業区分	内容	作業点数	備考
修復	収蔵作品修復(武者小路実陰 書「若菜之歌」「詠草」)	書2点	完了:令和4年6月
資料複製	武者小路実篤「欧米旅行日記」原本	2か所	完了:令和5年3月
修復	額装(武者小路実篤 油彩「椿(ペルシャの壺)」「野菜図(南瓜, 百合根, くわい)」)	2点	完了:令和5年3月
	額修復(武者小路実篤『馬鈴薯』表紙原画)	1点	完了:令和5年3月

ウ 収蔵品データベースの充実

作業区分	内容	作業件数
収蔵品データベース データ整備	収蔵品データベース(データの追加, 修正作業)	3,640件 (新規245件/修正3,136件/遡及入力3件, 配架記号入力251件, 一件を2件に分割5件)
収蔵品データベース登録件数	令和5年3月末データベース登録件数	42,600件
画像デジタル化およびデータベースリンク作業	写真フィルムデジタル化作業, 画像データとデータベースのリンク作業	300件
収蔵品データベース利用件数	令和4年度データベース利用件数	4,824,555件

エ 文化財レスキュー

なし

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

(ア)一般閲覧

月	開室日数	利用者数(人)			レファレンス受付件数(件)		
		閲覧室利用者	情報閲覧システム ※1	収蔵品データベース ※1	カウンター受付	電話, Eメール等受付	小計
4月	24	146	78	2	47	7	54
5月	22	291	137	2	50	15	65
6月	21	187	87	2	46	16	62
7月	23	243	97	12	65	14	79
8月	23	225	78	9	53	17	70
9月	21	142	54	1	26	9	35
10月	22	245	89	1	60	6	66
11月 ※2	21	271	110	4	73	8	81
12月 ※2	0	0	0	0	0	7	7
1月 ※2	0	0	0	0	0	11	11
2月 ※2	0	0	0	0	0	3	3

3月 ※2	19	172	88	5	43	9	52
計	196	1,922	818	38	463	122	585
前年	240	1,787	354	24	434	140	574

※1 開館時は情報閲覧システム3台のうち2台稼働。さらに閲覧室開室時は収藏品データベースタブレット1台稼働

※2 令和4年11月29日(火)から令和5年3月3日まで(金)外壁及び屋上防水等改修工事のため臨時休館

(イ) 特別閲覧

目的	日程	内容	点数等
秋の特別展「受け継がれてきたもの」－武者小路家ゆかりの名品－関連講座準備	令和4年9月7日(水)	武者小路実世・公共関連資料(原稿等)	5点
愛知県美術館企画展「近代日本の視覚開化 明治－呼応し合う西洋と日本のイメージ」開催準備	令和5年1月19日(木)	河野次郎作品・資料	一式
白隠作品を中心とした近世絵画・書跡研究	2月16日(木)	白隠「鍾馗図」「白衣観音画賛」、仙厓「芭蕉様」、慈雲「和歌」「一行書」、一休宗純墨蹟「三冬時節」、池大雅「曲江行楽図巻」、伝祥啓「白衣観音図」	8点

イ 情報公開事業

事業区分	事業内容	実施時期
情報提供システムの運用※	機器の保守管理※	随時※

※ 情報提供閲覧システム3台のうち2台稼働、収藏品データベースタブレット1台稼働

(6) 調査・研究事業

調査名	調査日程	調査内容	調査先(調査方法)	点数等
新規解説シート作成のための調査	令和4年4月23日(土)	『白樺』関連資料調査(雑誌、図書ほか)	実篤記念館	10点
企画展「画家・河野通勢の表現」資料調査	5月10日(火)～6月10日(金)	河野通勢関連資料調査(絵画・スケッチブックほか)	実篤記念館	120点
企画展「実篤と動物」(構想段階)開催のための調査	6月11日(土)	有島武郎研修会第71回全国大会参加	(オンライン参加)	
秋の特別展「受け継がれてきたもの」資料調査	7月8日(金)	武者小路家寄贈資料リスト作成	実篤記念館	200点
	7月13日(水)	旧武者小路実篤邸跡地(東京都千代田区)敷地面積問合わせ	公益社団法人全国農業共済協会(メール)	1件

	7月29日(金)	武者小路実世調査(華族名簿)	宮内庁三の丸尚蔵館ホームページ	10件
	8月6日(土)～12日(金)	武者小路家旧蔵資料調査	実篤記念館	400件
	8月7日(日)～19日(金)	武者小路家旧蔵資料リスト化	実篤記念館	16点
	8月19日(金)	武者小路実陰及び実世に関連する書簡, 新聞記事	府中市立中央図書館	30点
	8月23日(火)～27日(土)	三条実美書簡解説	実篤記念館	1点
	9月1日(木)～30日(金)	武者小路実陰書跡等翻刻(校正含)	実篤記念館	10点
		古地図調査	府中市立中央図書館	5件
		関連文献調査(古地図・人物資料)	WE B	20件
	9月30日(金)	出品予定資料調査	実篤記念館	30点
	10月1日(土)～14日(金)	武者小路家関連資料調査	実篤記念館	20点
秋季展「作家の筆跡」所蔵原稿名品展	8月2日(火)～26日(金)	実篤及び関連人物の原稿, 書籍, 書簡	実篤記念館	70点
	8月23日(火)～27日(土)	富岡鉄斎書簡解説	実篤記念館	1点
普及事業関連学会参加	8月18日(木)・19日(金)	第71回日本美術教育学会学術研究大会瀬戸内大会参加・発表	香川大学	
移動展「人生の旅人に幸あれ」－実篤の言葉を味わう－	9月10日(土)～10月14日(金)	実篤名言出典確認, 引用文校合(図書・WE B)	実篤記念館	80件
	11月10日(木)～26日(土)	実篤名言出典確認, 引用文校合(図書・雑誌・画像)	実篤記念館	100件
令和5年度春の特別展「武者小路実篤の1923年」資料調査	11月27日(日)	1923年の実篤関連資料及び関東大震災関連資料調査	県立神奈川近代文学館	原稿ほか 35点
	11月30日(水)		日本近代文学館	原稿ほか 7点
	12月20日(火)～28日(水)	1923年における実篤及び実篤周辺での出来事等における文献等調査及びリスト作成	実篤記念館	10点, リスト 2件
	令和5年1月4日(水)～11日(水)	実篤「気まぐれ日記」データ入力	実篤記念館	1件
	1月17日(火)	千代田区史調査(実篤生家及び関東大震災)	千代田区立四番町図書館	10点

		実篤戯曲関連資料調査	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館	15点
	1月25日(水)～27日(金)	実篤文学作品掲載誌等調査	実篤記念館	30件
	2月2日(木)～10日(金)	1923年の実篤の活動について文献調査	実篤記念館	18件
	2月9日(木)	関東大震災延焼地域について文献調査	東京デジタルアーカイブ(WE B)	5件
		実篤関連雑誌等における関東大震災被害について文献調査	実篤記念館	20件
	2月25日(土)	宮崎県における関東大震災の新聞報道について調査	宮崎県立図書館(電話)	1件
	2月28日(火)	河野通勢震災関連作品の地点調査	実篤記念館	10件
	3月1日(水)	1923年の実篤の活動について新聞記事調査	府中市立中央図書館	116件
	3月1日(水)～17日(金)	河野通勢震災関連作品の調査	株式会社大林組(メール)	1件
	3月1日(水)～21日(火・祝)	1923年の実篤の活動について文献調査	国立国会図書館オンライン(WE B)	30件
実篤関連資料所蔵調査	令和4年11月17日(木), 29日(火)	実篤資料の所蔵確認	青森県近代文学館(メール)	書簡他 4点
春季展「思い切って咲くもの萬歳」－花と実篤－資料調査	12月2日(金)	印材等の調査	実篤記念館	10点
	12月16日(金)～28日(水)	出品予定作品状態等調査(美術品ほか)	実篤記念館	20点
	令和5年1月4日(水)～2月18日(土)	出品予定作品状態等調査	実篤記念館	101点
実篤関連作品の調査及び博物館施設の取組視察(東北)	令和4年12月13日(火)～15日(木)	実篤の言葉を題材にした棟方志功作品の調査及び青森・岩手・宮城の文学館等施設の取組を視察	棟方志功記念館, 青森県立美術館, 青森近代文学館, 北上市立鬼の館, 日本現代詩歌文学館, 仙台文学館	
久保義信氏聞き取り調査	12月27日(火)	東北視察により棟方志功記念館で発見された久保義信氏の名刺に関して, 事情を聞き取り調査	久保義信氏(電話)	1件
実篤愛用品制作等調査	12月28日(水)	実篤の愛用品のうち, 机や椅子の製作者である虎尾政次氏の孫・治氏との情報交換及び虎尾光藝堂の職人だった福田祥氏の子・豊氏へ	実篤記念館	2点

		の聞き取り調査		
実篤関連の調査及び博物館施設の取組視察(関西)	令和5年2月8日(水)～10日(金)	実篤と谷崎潤一郎のかかわりを示す自筆資料の調査及び大塚国際美術館等における取組を視察	石村亭, 京都府立図書館, 芦屋市谷崎潤一郎記念館, 虚子記念文学館, 大塚国際美術館	
書簡翻刻	3月1日(水)～31日(金)	志賀直哉書簡(長興善郎宛36通, 武者小路実篤宛(平成28年度購入)4通)	実篤記念館	40点
虎尾政次旧蔵実篤関連資料調査	3月21日(火・祝)	実篤よりバーナード・リーチ宛書簡ほか調査	実篤記念館	3件

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

事業内容	制作時期	制作数	備考
トートバック(紺)追加制作	令和4年9月	180枚	市政功労表彰記念品ほか
トートバック(ベージュ)追加制作	9月	60枚	
手拭(エンジ色)追加制作	10月	60枚	
手拭(紫色)追加制作	10月	28枚	
手拭ハンカチ(エンジ色)追加制作	10月	88枚	
手拭ハンカチ(紫色)追加制作	10月	152枚	市政功労表彰記念品ほか
限定チョコレート 新規制作	12月	4,800個	バラ「この世は美と愛の無盡の宝庫也」デザイン

イ 自主事業

事業名	講師・出演	開催日	会場	参加者(人)
朗読会「朗読で感じる実篤」	河崎早春氏(俳優・朗読家), 中野順二氏(俳優)	令和5年1月8日(日)	調布市文化会館 たづくり8階映像シアター	87
「観梅のつどい」コンサート	桐朋学園大学音楽学部学生・卒業生	令和5年3月4日(土)	実篤記念館	14

ウ 広告

事業名	場所	期間	件数
案内広告の掲示	仙川駅改札出口 ナビタ	令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)	1件

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤記念館施設管理運営業務	令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)	利用者総数 6,451人	開館日数 231日

- ・令和4年11月29日（火）から令和5年3月3日（金）まで外壁及び屋上防水等改修工事のため臨時休館（ショップ等の利用による入場あり）

イ 実篤公園日常管理

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤公園日常管理業務	令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)	利用者総数 23,109人	開園日数 308日
旧実篤邸公開業務	令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)	利用者総数 3,124人	公開日数 103日

### 3 令和4年度調布市武者小路実篤記念館利用状況

実篤記念館利用者数（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

記念館開館日数 231日

\*令和4年11月29日から令和5年3月3日まで 改修工事のため  
臨時休館（ショップ等の利用による入場あり）

公園開園日数 308日

旧邸公開日数 103日

月	記念館（人）											公園（人）			合計	旧邸公開（人）	
	大人						子ども					小計	大人 計	子ども 計			小計
	有料一般	有料割引	65才以上	その他	ぐるっとバス	計	有料一般	有料割引	その他	計							
4	225	46	41	111	20	443	10	0	36	46	489	1,815	453	2,268	2,757	275	
5	484	10	48	186	63	791	14	0	16	30	821	2,423	529	2,952	3,773	523	
6	346	39	44	110	57	596	6	0	13	19	615	1,700	308	2,008	2,623	219	
<b>小計</b>	<b>1,055</b>	<b>95</b>	<b>133</b>	<b>407</b>	<b>140</b>	<b>1,830</b>	<b>30</b>	<b>0</b>	<b>65</b>	<b>95</b>	<b>1,925</b>	<b>5,938</b>	<b>1,290</b>	<b>7,228</b>	<b>9,153</b>	<b>1,017</b>	
7	398	23	24	90	64	599	23	1	142	166	765	1,210	398	1,608	2,373	323	
8	267	6	20	69	24	386	74	1	18	93	479	1,002	189	1,191	1,670	180	
9	231	9	23	75	34	372	5	0	45	50	422	1,086	289	1,375	1,797	124	
<b>小計</b>	<b>896</b>	<b>38</b>	<b>67</b>	<b>234</b>	<b>122</b>	<b>1,357</b>	<b>102</b>	<b>2</b>	<b>205</b>	<b>309</b>	<b>1,666</b>	<b>3,298</b>	<b>876</b>	<b>4,174</b>	<b>5,840</b>	<b>627</b>	
10	393	30	45	122	69	659	12	0	87	99	758	1,640	401	2,041	2,799	360	
11	461	8	55	143	69	736	16	0	30	46	782	1,813	593	2,406	3,188	339	
12	0	0	0	107	0	107	0	0	2	2	109	1,171	387	1,558	1,667	178	
<b>小計</b>	<b>854</b>	<b>38</b>	<b>100</b>	<b>372</b>	<b>138</b>	<b>1,502</b>	<b>28</b>	<b>0</b>	<b>119</b>	<b>147</b>	<b>1,649</b>	<b>4,624</b>	<b>1,381</b>	<b>6,005</b>	<b>7,654</b>	<b>877</b>	
1	0	0	0	309	0	309	0	0	12	12	321	1,325	243	1,568	1,889	185	
2	0	0	0	226	0	226	0	0	18	18	244	1,530	357	1,887	2,131	201	
3	298	10	77	140	44	569	14	0	63	77	646	1,877	370	2,247	2,893	217	
<b>小計</b>	<b>298</b>	<b>10</b>	<b>77</b>	<b>675</b>	<b>44</b>	<b>1,104</b>	<b>14</b>	<b>0</b>	<b>93</b>	<b>107</b>	<b>1,211</b>	<b>4,732</b>	<b>970</b>	<b>5,702</b>	<b>6,913</b>	<b>603</b>	
<b>合計</b>	<b>3,103</b>	<b>181</b>	<b>377</b>	<b>1,688</b>	<b>444</b>	<b>5,793</b>	<b>174</b>	<b>2</b>	<b>482</b>	<b>658</b>	<b>6,451</b>	<b>18,592</b>	<b>4,517</b>	<b>23,109</b>	<b>29,560</b>	<b>3,124</b>	
<b>前年度合計</b>	<b>2,979</b>	<b>179</b>	<b>503</b>	<b>1,218</b>	<b>309</b>	<b>5,188</b>	<b>147</b>	<b>2</b>	<b>420</b>	<b>569</b>	<b>5,757</b>	<b>18,017</b>	<b>4,283</b>	<b>22,300</b>	<b>28,057</b>	<b>2,788</b>	
<b>増減</b>	<b>124</b>	<b>2</b>	<b>△126</b>	<b>470</b>	<b>135</b>	<b>605</b>	<b>27</b>	<b>0</b>	<b>62</b>	<b>89</b>	<b>694</b>	<b>575</b>	<b>234</b>	<b>809</b>	<b>1,503</b>	<b>336</b>	
<b>前年度比（%）</b>	<b>4.2</b>	<b>1.1</b>	<b>△25.0</b>	<b>38.6</b>	<b>43.7</b>	<b>11.7</b>	<b>18.4</b>	<b>0.0</b>	<b>14.8</b>	<b>15.6</b>	<b>12.1</b>	<b>3.2</b>	<b>5.5</b>	<b>3.6</b>	<b>5.4</b>	<b>12.1</b>	

4 役員・会議に関する事項

(1) 役員名簿（令和5年3月31日現在）

ア 理事及び監事

役員名	氏名
理事長	武者小路 知行
常務理事	柏原 公毅
理事	小林 達哉
理事	田波 利明
理事	安本 登喜子
理事	濱嶋 稔
監事	新井 七吾
監事	中川 恵之

イ 評議員

氏名
武者小路 信和
浅井 京子
瀧田 浩
小西 聡
齋田 文雄

(2) 会議の開催

ア 理事会

開催年月日	件名	議決結果
第1回定時理事会 令和4年5月6日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について</li> <li>令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について</li> <li>令和4年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について</li> </ul>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>報告</p>
第1回臨時理事会 令和4年10月7日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算（第1号）について</li> <li>役員賠償責任保険の契約について</li> <li>武者小路実篤記念館の諸課題について</li> <li>令和5年度事業計画・予算について</li> </ul>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>報告</p> <p>報告</p>
第2回臨時理事会 令和5年3月8日（水） （決議省略による開催）	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館第2回臨時評議員会招集の件</li> </ul>	可決
第2回定時理事会 令和5年3月29日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算（第2号）について</li> <li>一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款の変更について</li> <li>令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について</li> </ul>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について</li> <li>・ 令和5年度職員体制について</li> </ul>	<p>可決</p> <p>報告</p>
--	--	---------------------

イ 評議員会

開催年月日	件名	議決結果
第1回定時評議員会 令和4年5月6日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議事録署名人の選出について</li> <li>・ 令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について</li> <li>・ 令和3年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算の承認について</li> <li>・ 令和4年第2回調布市議会定例会に提出する一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について</li> </ul>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>報告</p>
第1回臨時評議員会 令和4年10月7日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議事録署名人の選出について</li> <li>・ 令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算（第1号）について</li> <li>・ 役員賠償責任保険の契約について</li> <li>・ 武者小路実篤記念館の諸課題について</li> <li>・ 令和5年度事業計画・予算について</li> </ul>	<p>可決</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p>
第2回臨時評議員会 令和5年3月29日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議事録署名人の選出について</li> <li>・ 一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款の変更について</li> <li>・ 令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算（第2号）について</li> <li>・ 令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について</li> <li>・ 令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について</li> <li>・ 令和5年度職員体制について</li> </ul>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>報告</p>

令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
**収支計算書**  
 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1 一般会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

大	科 目	予算額	決算額	差異	備考
1	補助金等収入	88,043,000	88,043,000	0	
	1 人件費補助金収入	78,191,000	78,191,000	0	
	2 事務費補助金収入	9,852,000	9,852,000	0	
2	指定管理料収入	28,121,000	28,121,000	0	
	1 指定管理料	28,121,000	28,121,000	0	
3	受託事業収入	7,875,000	7,869,000	6,000	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	7,869,000	7,869,000	0	
	2 受託事業(展覧会受託)	6,000	0	6,000	
4	利用料金収入	1,000,000	1,402,550	△ 402,550	
	1 利用料	650,000	656,200	△ 6,200	
	2 頒布料	350,000	746,350	△ 396,350	
5	諸収入	3,123,000	3,197,677	△ 74,677	
	1 事業参加費	80,000	65,130	14,870	
	2 友の会会費	100,000	116,000	△ 16,000	
	3 雑収入	2,942,000	3,011,605	△ 69,605	
	4 利子収入	1,000	4,942	△ 3,942	
	5 繰入金	0	0	0	
	事業活動収入計(A)	128,162,000	128,633,227	△ 471,227	

(事業活動支出)

(単位：円)

大	科 目	予算額	決算額	差異	備考
1	管理費支出	88,043,000	84,921,135	3,121,865	
	1 人件費支出	78,191,000	75,627,525	2,563,475	
	職員給料	25,534,000	25,520,400	13,600	
	職員諸手当	19,349,000	18,667,366	681,634	
	嘱託報酬	13,123,000	12,563,265	559,735	
	臨時職員給料	6,773,000	6,678,000	95,000	
	臨時職員諸手当	295,000	144,782	150,218	
	社会保険料支出	10,972,000	9,958,613	1,013,387	
	福利厚生費	123,000	106,175	16,825	
	負担金	1,805,000	1,804,800	200	
	旅費	217,000	184,124	32,876	
	2 事務費支出	9,852,000	9,293,610	558,390	
	報酬	1,020,000	1,020,000	0	
	交際費	25,000	0	25,000	
	需用費	751,000	749,023	1,977	
	役務費	1,917,000	1,887,278	29,722	
	委託料	2,627,000	2,482,990	144,010	
	使用料及び賃借料	2,588,000	2,458,685	129,315	
	負担金	377,000	149,000	228,000	
	資料購入費	360,000	359,992	8	
	公租公課	117,000	116,642	358	
	繰出金	70,000	70,000	0	
2	事業費支出	18,076,000	17,002,026	1,073,974	
	1 普及促進事業費支出	13,272,000	12,471,352	800,648	
	報償費	385,000	309,450	75,550	
	一般需用費	4,777,000	4,765,891	11,109	
	役務費	2,437,000	1,828,951	608,049	
	委託料	4,728,000	4,697,520	30,480	
	使用料及び賃借料	945,000	869,540	75,460	
	2 資料管理事業費支出	1,586,000	1,564,634	21,366	
	一般需用費	464,000	453,747	10,253	
	役務費	15,000	4,882	10,118	
	委託料	1,107,000	1,106,005	995	
	3 情報提供システム事業費支出	3,212,000	2,966,040	245,960	
	一般需用費	1,000	0	1,000	
	委託料	1,518,000	1,485,000	33,000	
	使用料及び賃借料	1,693,000	1,481,040	211,960	
	4 受託事業支出	6,000	0	6,000	
	報償費	1,000	0	1,000	

	一般需用費	1,000	0	1,000
	役務費	1,000	0	1,000
	委託料	1,000	0	1,000
	使用料及び賃借料	1,000	0	1,000
	旅費	1,000	0	1,000
3	施設管理費支出	21,993,000	21,931,050	61,950
1	施設管理運営事業費	14,124,000	14,078,856	45,144
	需用費	6,140,000	6,139,241	759
	役務費	367,000	339,765	27,235
	委託料	6,881,000	6,865,274	15,726
	使用料及び賃借料	736,000	734,576	1,424
2	実篤公園管理事業費	7,869,000	7,852,194	16,806
	一般需用費	132,000	131,877	123
	委託料	7,737,000	7,720,317	16,683
	事業活動支出計 (B)	128,112,000	123,854,211	4,257,789
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50,000	4,779,016	△ 4,729,016

II 投資活動収支の部  
(投資活動支出)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	投資活動収入	0	0	0	
2	投資活動支出	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

III 財務活動収支の部  
(財務活動支出)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	財務活動収入	0	0	0	
2	財務活動支出	0	4,779,016	△ 4,779,016	
1	返還金	0	4,779,016	△ 4,779,016	
	財務活動支出計	0	4,779,016	△ 4,779,016	
	財務活動収支差額 (E)	0	△ 4,779,016	4,779,016	

IV 予備費支出

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	予備費支出 (F)	50,000	0	50,000	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	
	次期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	

2 特別会計

I 事業活動収支の部  
(事業活動収入)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	自主事業収入	5,425,000	4,523,881	901,119	
1	自主事業収入	50,000	0	50,000	
2	物品販売事業収入	5,073,000	4,025,949	1,047,051	
3	諸収入	300,000	497,895	△ 197,895	
4	利子収入	1,000	37	963	
5	繰入金	1,000	0	1,000	
	事業活動収入計 (A)	5,425,000	4,523,881	901,119	

(事業活動支出)

(単位：円)

大	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	自主事業費支出	5,425,000	4,127,087	1,297,913	
1	積立金支出	10,000	0	10,000	
2	物品販売事業費支出	4,255,000	3,453,033	801,967	
	消耗品費	100,000	28,076	71,924	
	商品仕入費	3,100,000	2,861,913	238,087	
	使用料及び賃借料	155,000	106,236	48,764	
	役務費	300,000	248,335	51,665	
	委託料	120,000	5,390	114,610	
	広告宣伝費	120,000	66,000	54,000	
	公租公課	360,000	137,083	222,917	
3	自主事業費	1,160,000	674,054	485,946	
	報償費	120,000	48,000	72,000	

食糧費	20,000	7,795	12,205	
一般需用費	140,000	69,553	70,447	
役務費	30,000	18,491	11,509	
委託料	450,000	413,440	36,560	
使用料及び賃借料	30,000	2,225	27,775	
広告宣伝費	30,000	0	30,000	
備品費	270,000	85,800	184,200	
旅費	20,000	1,240	18,760	
人件費	50,000	27,510	22,490	
事業活動支出計 (B)	5,425,000	4,127,087	1,297,913	
事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	0	396,794	△ 396,794	

## II 投資活動収支の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 固定資産取得支出	0	0	0	
	什器備品購入支出	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

## III 財務活動収支の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
1	財務活動支出	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

## IV 予備費支出

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	0	0	0	
	当期収支差額 (G) 《C+D+E-F》	0	396,794	△ 396,794	
	前期繰越収支差額 (H)	4,282,000	4,781,674	△ 499,674	
	次期繰越収支差額 (G+H)	4,282,000	5,178,468	△ 896,468	

令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
正味財産増減計算書  
 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

事業全体

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
1 経常収益				
補助金等	88,043,000	87,626,000	417,000	
人件費補助金収入	78,191,000	77,999,000	192,000	
事務費補助金収入	9,852,000	9,627,000	225,000	
指定管理料	28,121,000	28,701,000	△ 580,000	
指定管理料	28,121,000	28,701,000	△ 580,000	
受託事業収入	7,869,000	7,182,000	687,000	
受託事業(実篤公園日常管理)	7,869,000	7,182,000	687,000	
受託事業(展覧会受託)	0	0	0	
利用料金収入	1,402,550	721,400	681,150	
利用料	656,200	634,500	21,700	
頒布料	746,350	86,900	659,450	
諸収入	3,197,677	4,151,291	△ 953,614	
事業参加費	65,130	50,330	14,800	
友の会会費	116,000	106,000	10,000	
雑収入	3,011,605	3,994,857	△ 983,252	
利子収入	4,942	104	4,838	
繰入金	0	0	0	
自主事業収入	4,523,881	4,240,028	283,853	
自主事業収入	0	0	0	
物品販売事業収入	4,025,949	3,918,976	106,973	
諸収入	497,895	321,020	176,875	
利子収入	37	32	5	
繰入金	0	0	0	
経常収益計(A)	133,157,108	132,621,719	535,389	
2 経常費用				
管理費	84,921,135	83,634,697	1,286,438	
人件費	75,627,525	74,432,983	1,194,542	
職員給料	25,520,400	25,059,600	460,800	
職員諸手当	18,667,366	17,954,454	712,912	
嘱託報酬	12,563,265	12,692,305	△ 129,040	
臨時職員給料	6,678,000	6,591,600	86,400	
臨時職員諸手当	144,782	143,538	1,244	
社会保険料支出	9,958,613	10,016,345	△ 57,732	
福利厚生費	106,175	110,023	△ 3,848	
負担金	1,804,800	1,804,800	0	
旅費	184,124	60,318	123,806	
事務費	9,293,610	9,201,714	91,896	
報酬	1,020,000	1,065,000	△ 45,000	
交際費	0	0	0	
需用費	749,023	738,577	10,446	
役務費	1,887,278	1,861,002	26,276	
委託料	2,482,990	2,501,448	△ 18,458	
使用料及び賃借料	2,458,685	2,449,244	9,441	
負担金	149,000	93,000	56,000	
資料購入費	359,992	359,990	2	
公租公課	116,642	63,453	53,189	
繰出金	70,000	70,000	0	
事業費	17,002,026	17,602,876	△ 600,850	
普及促進事業費	12,471,352	12,784,470	△ 313,118	
報償費	309,450	340,034	△ 30,584	
一般需用費	4,765,891	4,132,208	633,683	
役務費	1,828,951	2,546,952	△ 718,001	
委託料	4,697,520	5,266,274	△ 568,754	
使用料及び賃借料	869,540	499,002	370,538	
資料管理事業費	1,564,634	1,304,286	260,348	
一般需用費	453,747	460,317	△ 6,570	
役務費	4,882	8,135	△ 3,253	
委託料	1,106,005	835,834	270,171	
情報提供システム事業費	2,966,040	3,514,120	△ 548,080	
一般需用費	0	0	0	
委託料	1,485,000	1,883,200	△ 398,200	

	使用料及び賃借料	1,481,040	1,630,920	△ 149,880
	受託事業費(展覧会受託)	0	0	0
	報償費	0	0	0
	一般需用費	0	0	0
	役務費	0	0	0
	委託料	0	0	0
	使用料及び賃借料	0	0	0
	旅費	0	0	0
	施設管理費	21,931,050	22,170,696	△ 239,646
	施設管理運営事業費	14,078,856	15,065,301	△ 986,445
	需用費	6,139,241	6,071,559	67,682
	役務費	339,765	350,193	△ 10,428
	委託料	6,865,274	7,911,907	△ 1,046,633
	使用料及び賃借料	734,576	731,642	2,934
	実篤公園管理事業費	7,852,194	7,105,395	746,799
	一般需用費	131,877	131,646	231
	委託料	7,720,317	6,973,749	746,568
	自主事業費	4,392,573	4,094,894	297,679
	積立金	0	0	0
	物品販売事業費	3,718,519	3,344,546	373,973
	消耗品費	28,076	2,538	25,538
	商品仕入費	2,861,913	2,430,583	431,330
	使用料及び賃借料	106,236	97,348	8,888
	役務費	248,335	168,054	80,281
	委託料	5,390	5,225	165
	広告宣伝費	66,000	66,000	0
	公租公課	137,083	220,816	△ 83,733
	減価償却費	265,486	353,982	△ 88,496
	自主事業費	674,054	750,348	△ 76,294
	報償費	48,000	96,000	△ 48,000
	食糧費	7,795	7,943	△ 148
	一般需用費	69,553	149,494	△ 79,941
	役務費	18,491	2,090	16,401
	委託料	413,440	371,090	42,350
	使用料及び賃借料	2,225	16,275	△ 14,050
	広告宣伝費	0	0	0
	備品費	85,800	98,318	△ 12,518
	旅費	1,240	0	1,240
	人件費	27,510	9,138	18,372
	経常費用計(B)	128,246,784	127,503,163	743,621
	評価損益等調整前当期経常増減額	4,910,324	5,118,556	△ 208,232
	評価損益等計	0	0	0
	当期経常増減額(C)《(A)-(B)》	4,910,324	5,118,556	△ 208,232
2	経常外増減の部			
1	経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
2	経常外費用			
	その他経常外費用	0	0	0
	予備費	0	0	0
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	他会計振替前当期一般正味財産増減額	4,910,324	5,118,556	△ 208,232
	返還金	△ 4,779,016	△ 4,973,422	194,406
	当期一般正味財産増減額	131,308	145,134	△ 13,826
	一般正味財産期首残高	5,976,194	5,831,060	145,134
	一般正味財産期末残高(D)	6,107,502	5,976,194	131,308
II	指定正味財産増減の部			
1	寄付金	0	70,000	△ 70,000
	寄付金	0	70,000	△ 70,000
	当期指定正味財産増減額	0	70,000	△ 70,000
	指定正味財産期首残高	5,269,768	5,199,768	70,000
	指定正味財産期末残高(E)	5,269,768	5,269,768	0
III	基本金増減の部			
	当期基本金増減額	0	0	0
	基本金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
	基本金期末残高(F)	3,000,000	3,000,000	0
IV	正味財産期末残高(G)《(D)+(E)+(F)》	14,377,270	14,245,962	131,308

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
1 現金預金	29,511,366	27,011,292	2,500,074	
小口現金	87,328	0	87,328	
普通預金	24,710,660	22,298,011	2,412,649	
定期預金	4,713,378	4,713,281	97	
2 未収金	236,904	248,208	△ 11,304	
3 商品	1,618,182	1,776,331	△ 158,149	
4 仮払金	0	0	0	
5 前払金	26,170	0	26,170	
流動資産合計	31,392,622	29,035,831	2,356,791	
2 固定資産				
1 基本財産				
投資有価証券	0	2,995,202	△ 2,995,202	
基本財産合計	0	2,995,202	△ 2,995,202	
2 その他固定資産				
什器備品費	796,465	1,061,951	△ 265,486	
リース資産	7,615,538	10,315,502	△ 2,699,964	
その他固定資産合計	8,412,003	11,377,453	△ 2,965,450	
固定資産合計	8,412,003	14,372,655	△ 5,960,652	
資産合計	39,804,625	43,408,486	△ 3,603,861	
II 負債の部				
1 流動負債				
1 未払費用	16,909,589	18,005,571	△ 1,095,982	
2 預り金	592,328	589,151	3,177	
3 前受金	5,000	0	5,000	
4 未払消費税等	110,200	35,500	74,700	
5 未払法人税等	194,700	216,800	△ 22,100	
6 リース債務	7,615,538	10,315,502	△ 2,699,964	
流動負債合計	25,427,355	29,162,524	△ 3,735,169	
負債合計	25,427,355	29,162,524	△ 3,735,169	
III 正味財産の部				
1 基本金				
1 基本金	3,000,000	3,000,000	0	
2 指定正味財産				
1 寄付金	5,269,768	5,269,768	0	
指定正味財産合計	5,269,768	5,269,768	0	
3 一般正味財産				
1 代替基本金	0	0	0	
2 その他一般正味財産	6,107,502	5,976,194	131,308	
一般正味財産合計	6,107,502	5,976,194	131,308	
正味財産合計	14,377,270	14,245,962	131,308	
負債及び正味財産合計	39,804,625	43,408,486	△ 3,603,861	

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科目	目的等	金額	備考
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
1 現金預金		29,511,366	
小口現金		87,328	
普通預金	三菱UFJ銀行 仙川支店	14,914,130	
	三井住友銀行 つつじヶ丘支店	5,066,121	
	みずほ銀行 調布仙川支店	4,730,409	
定期預金	三井住友銀行 つつじヶ丘支店	4,713,378	
2 未収金		236,904	
3 商品		1,618,182	
4 仮払金		0	
5 前払金		26,170	
流動資産合計 (A)		31,392,622	
2 固定資産			
1 基本財産			
投資有価証券		0	
2 その他固定資産		8,412,003	
什器備品		796,465	
リース資産	業務用PC、コピー機等	7,615,538	
固定資産合計 (B)		8,412,003	
資産合計 (C) 《 (A) + (B) 》			39,804,625
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
1 未払費用		16,909,589	
	管理費支出26件	4,574,215	
	事業費支出24件	5,587,543	
	施設管理費支出15件	1,413,020	
	自主事業費支出10件	555,795	
	市への返還金	4,779,016	
2 預り金		592,328	
	源泉取得税 3月分	31,944	
	社会保険料 3月分	494,284	
	市民税 3月分	66,100	
3 前受金		5,000	
4 未払消費税等		110,200	
5 未払法人税等		194,700	
6 リース債務		7,615,538	
	業務用PC、コピー機等	7,615,538	
流動負債合計 (D)		25,427,355	
負債合計 (E)			25,427,355
正味財産合計 (F) 《 (C) - (E) 》			14,377,270

令和4年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(4) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

# 監 査 報 告 書

令和5年4月25日

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館  
理 事 長 武者小路 知行 様

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

監 事 新 井 七 吾

監 事 中 川 恵 之

私たちは、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款第26条及び関連法令に基づき、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。
- (2) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。

## 2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準及び関係法令並びに、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当財団が別途保管しております。

## 令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画

### 1 基本方針

平成25年4月に、調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）の設立理念に基づき、事業の円滑化、効率化を図り、継続性を確保するために「一般財団法人調布市武者小路実篤記念館」（以下「財団」という。）が設立され、令和5年度で11年目を迎えます。

その中で、平成26年4月からは事業運営と施設の管理運営を一体的に担う調布市の指定管理者制度が導入されたことから、当財団が指定管理者に指定され、令和5年度はその2期目（指定管理期間10年）の5年目となります。また、引き続き、調布市実篤公園（以下「実篤公園」という。）と園内の旧武者小路実篤邸（以下「旧実篤邸」という。）の日常管理についても調布市より受託して参ります。

当財団では、指定管理者としてのこれまでの実績を基に、「武者小路実篤（以下「実篤」という。）の業績を顕彰し、広く市民の教養、文化の向上に寄与する」という実篤記念館の設置目的を達成するべく、市民の誇れる文化施設として「武者小路実篤を核とした特色ある事業」を展開することで、利用の促進を図るとともに、地域の魅力向上に貢献して参ります。

令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、実篤記念館は事業活動、財団運営に多大な影響を受けました。令和5年度も引き続き感染拡大防止対策を充分に行いながら、新型コロナウイルス感染症への対応緩和後の事業内容に創意工夫を凝らし、事業活動の充実を図り、新たな展開ができるように努めます。

事業運營業務では、日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村」の情報収集発信基地として、文学、美術、演劇、新しき村など、幅広い分野にわたる活動を紹介するとともに、日本近代文学・美術を代表する作家や画家たちとの交流など、実篤の多面的な魅力を存分に発揮するように様々な事業を実施します。また、「何度でも行きたくなる実篤記念館」を目指し、積極的な広報活動により認知度を高めて、リピーターの定着と新規利用者の開拓を図ります。

施設管理業務においては、芸術鑑賞施設として子どもから高齢者まで様々な利用者が訪れるため、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、安全で快適、清潔な施設の運営管理に取り組みます。また、貴重な財産を後世に継承するため、資料等を良好な状態に保つ保存環境を維持し、施設機能を十分に発揮して事業活動を円滑に展開できるよう努めます。さらに、市が実施する実篤記念館の照明設備改修工事に取り組み、工事に伴い約1か月半の間臨時休館いたします。

実篤公園は、国分寺崖線上に位置し、湧水にはぐくまれた武蔵野の自然が残る場所です。また、実篤が実際に生活していた場として多くの利用者に、より高い関心を受ける旧実篤邸は、平成30年に国の登録有形文化財として登録されました。実篤記念館と実篤公園・旧実篤邸を効果的に相互活用することで、調布市の文化施設としての魅力を更に高めていきます。

当財団は公益的な責務を果たし、より一層の安定性及び継続性を保ち、効率的な管理・運営体制を構築するために、次のとおり事業目標を設定するとともに、組織・運営体制を強化し、積極的な事業運営を進めます。市民を始め、地域の学校や社会教育施設、社会福祉法人等との連携や、近隣市町村等との広域連携により魅力ある事業を展開することで、多摩地域の回遊性の向上を図るなど、指定管理者として2期目の10年間を見据えた財団運営を行って参ります。

#### <事業目標>

##### 1 武者小路実篤の顕彰

年6回の展示事業、実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

##### 2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信する日本で唯一の「実篤、『白樺』、新しき村の研究施設」を目指します。

##### 3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすいメニューの開発と提供を行うことにより、子どもたちに積極的に働きかけ、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

##### 4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で効果的な運営体制の構築を目指します。また、実篤公園・旧実篤邸を活用した事業展開など、更なる市民サービスの向上を図ります。

##### 5 館の外へとつながる事業

実篤記念館から外に出て、実篤の活動や魅力を伝えて参ります。地域や近隣市の関係施設との協力事業、展覧会や講座等の開催協力などに積極的に取り組みます。

また、ツイッター独自アカウント運用を始め積極的に情報を発信することにより、認知度を高め、多くの人とつながる事業を展開します。

#### <組織・運営目標>

1 財団の安定的、継続的な組織づくり、組織の透明性及び信頼性の向上を情報公開等で図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

2 実篤記念館が目指す中・長期的な展望を持って、事業目標を実現するために事業計画の達成に向けた取組を着実に進めて参ります。

3 安定した法人運営を行うために、人材の確保に努めるとともに、職員の人材育成を促進します。

4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行を広げることにより、全ての市民が利用できる施設として地域貢献を図り、来館者一人一人に満足してもらえるようにサービスの向上・充実に取り組みます。

## 2 令和5年度重点的な取組

### (1) 博学連携の推進

各種教員育成研修の受け入れを機会に、現場の教員との意見交換を行い、令和4年度からはその成果を反映して、新たな教材の開発・提案を推進し、「個別最適な学び」「協働的な学び」の実践において教材と場を提供しています。令和5年度は、これを更に進め、教材の開発では内容と件数の充実を図り、場の提供について積極的に提案して参ります。ICTを利用して積極的に実篤記念館を活用していただく機会を広げるとともに、新型コロナウイルス感染症への対策が緩和される中で、実篤記念館・実篤公園への見学授業や学校への出張授業の実現に取り組みます。

## (2) 春の特別展「武者小路実篤の1923年」

100年前の1923年(大正12年)は、関東大震災が発生し首都圏を中心に国内過去最大規模の被害が発生した年であると同時に、実篤にとっても禍福ともに大きな出来事を経験し、節目となった年です。初めての全集刊行が決まるなど、文学者としての歩みを着実に進めながら、私生活では、最初の妻・房子と互いに気持ちがすれ違い、献身的に支えてくれる安子と気持ちが近づいていき、年末には安子との間に待望の子どもが誕生して父となります。一方で、6月に白樺同人の有島武郎が情死、9月1日には関東大震災によって麹町の実家は全焼、『白樺』は9月号が焼失し終刊となりました。12か月を追い、禍福大きな1年の実篤の心情を読み解きます。

## (3) 秋の特別展「武者小路実篤の本をめぐる物語」(資料収集・整理・研究の成果)

洛陽堂白樺叢書の本や、自身の作品を書店を介さず読者に直接届けた我孫子刊行会本、また新しき村から刊行した本や、代表詩集『無車詩集』などは、実篤自身が出版に深く関わりました。一方で、実篤が評価を得ると、『友情』の無断出版騒動、藝術社版全集の資金の持ち逃げなど、本をめぐる事件も起きています。また、実篤から誰かへ、誰かから実篤へ、献辞が書かれた本には、それぞれが込めた思いがあります。開館以来、多くの方々からの寄贈や館の収集活動で収蔵された本、一冊一冊が持つ知られざる物語を紹介し、そこから時代背景や実篤の交友を浮き彫りにします。

## (4) 情報提供システムリニューアルの推進

情報提供システム(映像視聴システム・情報閲覧システム・収蔵品データベース・ホームページ)の全面リニューアルに向けて、将来にわたって必要とされる内容、技術の進歩と情報利用の環境変化、利用者の意識の変化、時代のニーズ等を考慮した上で、改修の内容と方向性について具体的に検討を進めます。また、リニューアルまでの間、稼働から18年(機器・ソフトの更新から10年)が経過する現行の情報提供システムの安定的な運用に取り組みとともに、データ整備やコンテンツ提供方法の見直し、未登録資料の収蔵品データベースへの登録の推進など、通常業務内で取り組むことができる準備を進めて参ります。

また、ホームページの更なる充実の一環として、実篤公園のVR映像を制作し、ホームページで公開します。

## (5) 他施設との連携の推進

実篤記念館が蓄積してきた情報と教育資源を活かし、郷土博物館はもとより、公民館3館、文化会館づくり、せんがわ劇場などの調布市内施設と、事業の提供や共催事業の開催などで地域との連携を更に進めます。また、調布市及び多摩地域等周辺地域の他団体や施設との連携に積極的に取り組み、広く実篤記念館と事業の周知を図り、外へつながる事業展開に努めます。

## (6) 旧実篤邸の保存と活用

平成30年に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸は、建設から68年が経過しています。後世に伝えていくために、状態の把握に努め、保存のために必要な対応を図って参ります。また、引き続き貴重な文化財として公開に努めるとともに、効果的な活用を検討して参ります。令和5年度は、文化財保存の視点を踏まえて旧実篤邸のサンルームの敷居等の修繕を実施します。

## (7) 作品・資料の保存環境整備

実篤記念館が収蔵する作品・資料を、良好な状態を保って保存し後世に伝えるために、温湿度の調整や照明の管理など、保存環境の維持・改善に努めます。令和5年度は、実篤記念館内の資

料保存環境を維持し虫菌害を防止するために隔年で行っている収蔵庫の燻蒸消毒を実施します。

#### (8) 新型コロナウイルス感染症に関わる対策

国や市のガイドラインに沿って感染症拡大防止対策を講じ、また今後見込まれる対策の緩和により実施可能な事業が広がるのに対応して、制限を受けた事業を再開し、積極的に事業を展開して参ります。コロナ禍で事業の制約を補うために新たに実施した講座動画の制作と Y o u T u b e 公開、またライブ配信などによって、これまで距離や時間の制約から参加できなかった層へ参加を広げることができたことを活かし、映像やインターネット配信の利用を更に進め、実篤に関する新しい興味関心の育成と、新たな利用者層の獲得につなげます。

### 3 事業概要

#### (1) 指定管理事業

##### ア 普及促進事業

展示事業では、年2回の特別展と4回の企画展を開催します。また、展覧会のより深い鑑賞と内容の理解を助けるために、展覧会の内容に合わせたクイズなど魅力あるツールの作製と提供に努めます。

普及事業では、「実篤に挑戦」や親子講座など、コロナ禍でよりニーズが高まった体験型の事業を開催し、また講座や講演会では、実篤の人と作品に親しむ機会を作るとともに、実篤の評価と研究へつなげるべく、個人記念館の特性を活かして専門性の高い内容を提供して参ります。また、令和5年度は新たなボランティアの養成を実施します。

学校教育との連携では、ICTを活用した博学連携を更に進め、新たな教材の開発・提案等を推進します。従来の学校図書館への出張展示のほか、現場の教員との交流により東部地域以外の市内小・中学校にも出張展示や授業の提案を積極的に行います。さらに学童クラブなどへの事業提供を行い、放課後の子どもたちへもアプローチすることで、未来の利用者育成につなげます。例年、夏休みに小・中学生を対象に閲覧室等を会場として行っている「夏休み自由研究サポート」は、令和5年度は令和4年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した上で実施します。

郷土博物館との協力事業では、双方の収蔵資料を相互に活用し、夏休みの子ども向け事業の案内印刷物を共同で作成・配布するなど、事業を展開します。

閲覧サービス・情報公開事業では、実篤の文学作品の鑑賞や、関連する作家の作品や実篤が評価・紹介した美術作品に触れる機会を提供し、また学習・研究ができるよう、閲覧サービスを行います。情報を蓄積し、実篤・『白樺』・新しき村等に関する問合せに対して調査回答するレファレンスサービスの充実を図ります。

調査研究事業では、所蔵資料及び新たに収集した資料・情報の調査研究を更に深め、またこれまでの調査・研究の成果を継続して蓄積し、展示事業・普及事業に反映して参ります。

ツイッターの独自アカウント運用による状況に応じた素早い情報発信や話題の提供、報道機関等へのきめ細かなリリースの提供など、積極的に広報活動を展開し、より広く実篤と実篤記念館の事業活動の普及に努め、認知度を高めていきます。

来館・来園が困難な利用者への対応やICT教育への活用に向けて、実篤作品はもとより実篤公園の自然を紹介する動画や、講座等普及事業についてインターネットでのライブ配信や収録した映像の配信を推進します。

## イ 資料管理事業

資料収集・管理事業では、実篤記念館の収蔵資料の充実を図るため、情報を集めて、購入、寄贈、寄託などの収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入について調布市へ提案して参ります。さらに、作品・資料の貸出等の業務にも対応します。

資料整理・保存事業では、資料整理に努めることにより、所蔵資料を事業全般で活用できるよう取り組みます。整理後は収蔵品データベースへの登録作業を進め、収蔵品データベースの充実を図ります。資料整理に伴う調査・研究により、作品・資料の意味づけを行い、これによって価値を明確にし、また高めることへつなげます。

貴重な作品・資料を後世に伝えるため、収蔵庫・展示室等の温湿度のモニターを行い、保存環境の管理に努めます。また、実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ、展示事業に活用するために複製を作製するほか、保存状態の良くない作品・資料の修復なども行い、収蔵作品・資料の適切な保存・管理を図ります。

## ウ 情報提供システム事業

収蔵品データベースについて、未入力資料の入力や画像データの追加、また記述の統一や項目の追加などデータの質の向上に努め、充実を図ります。情報提供システムを活用して収蔵品や実篤に関する情報を広く公開し、実篤とその活動の理解や作品の鑑賞につなげます。

情報提供システム（映像視聴システム・情報閲覧システム・収蔵品データベース・ホームページ）の全面リニューアルに向けて具体的な検討を進め、また、リニューアルまでの間、安定的な運用に努めます。

## エ 施設管理運営事業

実篤記念館は「公共の施設」であり、芸術鑑賞施設であることを踏まえて、利用者の公平性・平等性を確保するとともに、実篤記念館の設置目的を踏まえた適切な運営に努めます。

施設維持管理については、施設・設備の経年劣化による各種の不具合発生の件数が増加しています。利用者の安全性、快適性を維持するとともに、所蔵している実篤関連の資料や作品を、永く後世に伝えていくための良好な展示及び保存環境を確保し、施設や設備の日常管理に努めます。また、展示室・閲覧室、収蔵庫の空調設備については、適正な温湿度となるように常に計測・記録し、状態を確認しながら空調機器の稼働調整を行います。

令和5年度は、隔年で実施している収蔵庫等の燻蒸作業を行うほか、地下ピット等の止水修繕、排水ポンプの交換、消防設備の改修等を実施するほか、調布市が実施する実篤記念館の照明設備改修工事に取り組んで参ります。

また、令和4年度に調布市と取り交わした「災害時における調布市の対応への協力に関する対応協定書」等に基づき、市との連携強化及び地域貢献を図り、万一の場合の対応に努めます。

### (2) 受託事業（実篤公園日常管理事業）

実篤公園及び国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸の日常管理業務を行い、実篤記念館と実篤公園を一体的に管理することで、利用者がより快適に利用できるように努めます。

### (3) 自主事業

物販事業は、自主財源を増やすことにつながります。また、その収益を自主事業（「観梅のつどい」、「朗読会」など）の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作、仙川駅前地図広告掲載費用等に充てることにより、普及事業の充実をサポートします。

また、物販事業を通して広く実篤や実篤記念館事業を広報し、より多くの人に実篤や実篤記念館に親しんでもらい、認知度を高めます。さらに、市の事業への協力として、令和5年度からふるさと納税にミュージアムグッズを提供します。

#### (4) 財団運営

財団運営に当たり、これまでに培ってきた経験と実績及び信頼を最大限に発揮して参ります。令和元年度からは指定管理期間が10年となり、財団はより長期的な展望を持って事業計画に取り組み、人材確保と育成を図ることができるようになりました。職員が安心してスキルアップに励みながら業務に当たれるよう、労務管理を始めとして職場環境を整備し、安定した財団運営や事業内容の充実につなげます。

また、総務部門と事業部門の職員を相互に異動することにより、職員が財団全体を見渡しながらか業務に当たることができるようにしています。引き続き、柔軟な組織運営を図り、協力体制を構築する取組を継続し、財団全体の事業運営を活性化させるように努めます。

人材育成については、職員一人一人のスキルアップを図るとともに、引き続き世代交代を図るために、財団内の実務を通して、ベテラン職員から若手職員へ知識や技術の継承を進めます。また、事業、総務ともにそれぞれの専門分野について幅広い研修に参加し、業務の資質向上が図れるよう職員の育成に努めます。さらに、人材育成の観点から、令和4年度から導入した人事評価制度の活用を進めます。

運営費用については、利用料金を始めとする事業収入の安定確保に努めるとともに、自主財源を確保し、利用者へのサービスと事業の質が低下することがないように、効率的・効果的な事業運営を行うことで、経費の抑制を図って参ります。

また、アンケート等により利用者のニーズを把握するとともに、ニーズへの的確な対応を図り、事業運営や施設の管理、利用者の満足度アップや利用促進に反映するように努めます。

#### 4 事業内容

##### (1) 展示事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	展示事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤記念館では年間を通じての常設展示とはせず、いつでも新しい発見がある、魅力ある展示作りを目指す。 実篤の文学・美術・演劇・思想といった幅広い活動を紹介するために多角的なテーマを設けるとともに、実篤記念館の充実した収蔵品を紹介する。 関係機関、協力者等との協働を深めながら、年間で2回の特別展と4回の企画展を開催する。</p> <p><b>【令和5年度】</b> ・特別展 春「武者小路実篤の1923年」 秋「武者小路実篤の本をめぐる物語」 ・所蔵品による企画展 4回開催</p> <p style="text-align: right;">*詳細は別紙のとおり</p>	3,730
2	外部展示事業 (受託事業)	<p><b>【対象】</b> 一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤の幅広い活動や実篤記念館の多岐にわたる収蔵品を広く紹介していくために、他の文学館・美術館等で開催する展覧会の企画・構成や展示協力を受託する。</p>	6

##### (2) 普及事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	講演会・講座等 事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 普及事業を通して実篤についてより理解を深め、身近で親しみのある教育・芸術・文化の場として、「地域の人々が気軽に学ぶ場」を提供する。 講演会を始め各種講座を開催して、「武者小路実篤を核とした特色ある事業」として、幅広い世代に対し良質な普及事業を提供することにより、市民の誇りとなるような事業を展開する。</p>	1,764

		<p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤記念館から外へとつながる普及事業を積極的に展開し、市内施設や他団体等との共催事業や出前事業を実施する。 (通年)</li> <li>・好評の文学講座，自然観察会，美術講座等の開催</li> <li>・アンケート調査の実施により，受講者の開拓，事業内容の充実を図る。(通年)</li> <li>・展覧会ごとに各2回の展示解説を開催(通年)</li> <li>・団体利用者に対する解説を実施(通年)</li> <li>・桐朋学園大学，市内公民館等の地域施設や地元仙川商店街等地域と連携した事業に取り組む。(通年)</li> <li>・郷土博物館や市内施設及び近隣美術館等との事業連携を深め，実篤と実篤記念館の認知度を高める。(通年)</li> <li>・他機関の事業活動に協力して，講師を務めるなどの機会を通して，実篤や実篤記念館事業の普及に努める。(通年)</li> <li>・毎年計画的に制作する映像作品では，来場が困難な利用者が実篤に親しみ学べるよう，実篤公園のVR(仮想現実)映像を制作し，ホームページ上で公開する。</li> </ul>	
2	<p>学校教育との連携事業 (指定管理事業)</p>	<p><b>【対象】</b> 市内小・中学校</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤記念館が持つ文学，美術，自然，情報等の様々な要素を活用して，小・中学生を対象とした「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」を中心としたキッズプログラムの充実に取り組み，実篤や実篤記念館に親しむ機会を増やす。 様々な広報を通して，身近にある教育・文化施設としての認知度を高め，利用促進を図る。 事業を通して子どもたちに多様な体験を提供し，幼い頃から芸術・文化に触れることにより，子どもたちの感性を磨き，自身で考える力，豊かな心を育むために，博学連携プログラムやその活用体制づくりなど，次代を担う層へのアプローチを積極的に推進する。</p> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み講座，夏休み自由研究サポートを開催</li> <li>・「調べ学習」，「創作」，「芸術鑑賞」等のキッズプログラムについて新たな方法も取り入れながら充実を図る。</li> </ul>	1,186

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・解説シート「もっと知りたい武者小路実篤」の作製（年3枚）</li> <li>・学校での展示に活用するパネルを制作（年1回）</li> <li>・学校図書館へ実篤関連資料や情報を提供する。（通年）</li> <li>・学校での出張展示や出前講座を実施する。（通年）</li> <li>・鑑賞教育，職場体験，訪問等の学校事業に協力する。（通年）</li> <li>・各種教員研修に協力する。（通年）</li> <li>・博学連携プログラムを構築する中で，地域ゆかりの文化遺産である実篤と実篤記念館に親しむ機会となる事業企画を推進し，その活用と体制づくりを進め，学校との連携をより深める。</li> <li>・ICT教育で活用できる情報・教材の整備・作成を推進する。</li> </ul>	
3	ボランティア事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 市民，地域との連携を図るボランティアの活動は，現在，幅広い普及活動を展開する上で大きな力となっており，充実した活動を進める。</p> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普及事業，環境整備，パソコンを利用した作品・資料データの入力作業によるサポート活動（通年）</li> <li>・ボランティアによるガイドの実施（通年）</li> <li>・ボランティアの活動環境を整備（通年）</li> <li>・ボランティア養成講座を実施する。</li> </ul>	190
4	友の会事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 友の会事業は実篤記念館と来館者を結ぶものであり，会員の増強に努め，会員に関連情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行する。</p> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友の会ニュースの発行（年6回）</li> </ul>	100

5	広報事業 (指定管理事業)	<p>◎広報資料の作成, 配布</p> <p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤記念館事業について各方面に積極的な広報を実施して、実篤記念館及び事業活動の認知度を高める。</p> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展ポスター及びチラシの作成, 配布 (年2回)</li> <li>・展示案内の作成, 配布 (年1回)</li> <li>・企画展, 講座等のミニポスター等の作成, 配布 (通年)</li> <li>・館報の編集・発行, 配布 (年2回)</li> <li>・市報等への情報提供 (通年)</li> <li>・報道機関への情報提供と各種取材への対応 (通年)</li> </ul>	1,200
		<p>◎印刷物編集・刊行事業</p> <p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤の活動や所蔵資料を紹介する刊行物を編集及び刊行して、広く実篤への理解を深める。</p> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別展パンフレットを編集・刊行(年2回)</li> </ul>	1,160
		<p>◎ホームページ</p> <p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> ホームページを運用することにより、広く実篤や実篤記念館事業を広報して、より多くの人に実篤の魅力や実篤記念館の事業活動を周知し、認知度を高める。</p> <p><b>【令和5年度】</b> ホームページの内容の充実と迅速な情報提供に取り組み、より多くの人に事業や実篤関連情報、事業記録等を周知するように運用する。また、調査・研究の成果を順次ホームページで公開する。 ツイッター独自アカウントを効果的に利用して、実篤記念館と実篤関連情報を提供することにより、状況に応じて素早く、より広く情報を発信する。 さらに、「学習サポート」のコンテンツ(映像配信・教材など)を充実させ、博学連携事業を推進する。</p>	1,570

	<p>◎ぐるっとパス事業</p> <p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 「東京・ミュージアムぐるっとパス2023」事業を通して、実篤記念館の活動を周知し、広報の充実に取り組む。</p> <p><b>【令和5年度】</b> 「ぐるっとパス2023実行委員会」が主催する「東京・ミュージアムぐるっとパス2023」に参加して展覧会や事業の広報、普及に努める。令和4年度よりチケットを電子化して運用（通年、ポスター・チラシ年2回発行）</p>	215
--	--	-----

(3) 資料収集・管理事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料収集・管理事業 (指定管理事業/ 助成事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 収集事業では、所蔵資料の充実を図るための情報を集め、購入を始め収集に関わる業務を行い、また、美術品等の購入については市へ提案していく。 管理事業では、市の条例等を遵守して、資料の貸出及び特別撮影等の申請受付、承認を行う。 また、貴重な作品・資料を後世に伝えるために保存環境を把握し、適切な状態で収蔵するように管理に努め、所蔵資料が事業全般で活用できるように積極的に取り組む。</p> <p><b>【令和5年度】</b> (1) 収集（通年） ・書画，原稿，書簡，図書，雑誌，写真，映像音声資料，その他関連資料の情報を集め，購入収集について市へ提案する。 ・図書，雑誌の購入作業を行い，市へ報告する。 ・寄贈，寄託受入手続きを行い，市へ報告する。 (2) 資料管理（通年） ・貴重な作品・資料の保存環境を管理し，環境整備が必要な場合は，市へ提案する。 ・貴重な作品・資料のための動産保険加入手続き等を実施する。</p>	1,762

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品・資料の利用申請，承認手続き及び貸出・返却に伴う業務を行う。</li> <li>・作品・資料の特別撮影への対応を行う。</li> </ul>	
--	--	--

(4) 資料整理・保存事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	資料整理・保存事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 資料整理・保存事業では，収集した作品・資料を速やかに整理して，収蔵品データベースへの入力作業を進める。 また，良好な状態で保存して，貴重な作品・資料を後世に伝えるように努め，収蔵品をより活用できるように積極的に取り組む。 実篤等の自筆原稿や書簡の劣化を防ぎ，展示事業に活用するために複製を製作するほか，保存状態の良くない作品・資料の修復なども行い，収蔵作品・資料の適切な保存管理を図る。</p> <p><b>【令和5年度】</b> (1) 整理・保存（通年） ・収蔵資料を整理し，状態把握に努めて，良好な状態で保存する。 ・収蔵品や関連資料の記録撮影を行い，また，写真パネル等を整備する。 ・未整理収蔵作品・資料の整理・保存作業を進める。 ・旧実篤邸内にある所蔵品の殺虫作業を行う。</p> <p>(2) 所蔵作品・資料等の修復，複製製作等（通年） ・所蔵作品・資料の適切な保存管理を図るため，資料状態の把握と計画的な修復作業を実施する。 ・貴重資料の複製を作製し活用する。</p> <p>(3) 収蔵品データベースの充実（通年） ・実篤記念館が収蔵する作品・資料，実篤に関する情報の入力作業を進め，収蔵品データの充実を図るとともに，展覧会，レファレンス業務，収蔵品管理等に活用する。 ・未整理収蔵資料をデータ化し，収蔵品情報の充実に努める。</p>	1,586

## (5) 閲覧サービス・情報公開事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	閲覧サービス 事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 所蔵資料の閲覧、実篤に関する問合せに対して調査回答を行うレファレンスサービスを提供する。また、情報提供システムの活用を通して、所蔵品や実篤に関する情報を広く公開する。</p> <p>実篤を始め、『白樺』、新しき村に関する資料や、近代文学・美術の図書を開架する閲覧室を中心に、資料の充実と活用の促進を図る。</p> <p><b>【令和5年度】</b> (1) 一般閲覧 ・閲覧室における、閲覧・レファレンス業務、開架図書の管理、開架図書の出納及び図書の紹介（通年） ・展示室と閲覧室の休室が重なる日は、閲覧室を開室する。 (2) 特別閲覧 ・特別資料の閲覧・レファレンス業務（通年）</p>	54
2	情報公開事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤記念館が収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等を活用して、これらを収録した情報提供システム（映像視聴システム、情報閲覧システム、収蔵品データベース、ホームページ）を安定的に運用することにより、多岐にわたる情報の公開に努めて、利用の促進を図る。</p> <p><b>【令和5年度】</b> ・情報提供システムの運用 新たに収集した作品、資料、文字、画像、映像、研究情報、記録データ等の情報は、収蔵品データベースを始めとした情報提供システムに追加・更新して公開する。 ・システムリニューアルに向けた検討 計画されているシステムの全面リニューアルに向けて、技術の進歩と情報利用の環境変化、時代のニーズを踏まえた改修の方向性と内容を具体的に検討する。</p>	3,212

## (6) 調査・研究事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	調査・研究事業 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 広く開かれた「実篤、『白樺』、新しき村」に関する情報収集発信基地としての役割を担い、特別展関連及び収蔵資料の調査・研究に取り組む。</p> <p>他の文学館、美術館や研究機関等の協力を得ながら、調査及び研究活動を進めることで、所蔵資料や関連資料の新たな情報を得て、作品・資料の利用価値を高めていく。また、調査・研究で得た成果については事業全般にわたり活用を図る。</p> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤の作品発表に関する情報収集、記録、作品リストの充実（通年）</li> <li>・所蔵作品・資料の調査（通年）</li> <li>・特別展に関連した作品・資料の調査（通年）</li> <li>・『白樺』及び同人に関する調査（通年）</li> <li>・他の機関の研究・事業活動への協力（通年）</li> <li>・調査、研究成果をホームページで順次公開（通年）</li> </ul>	160

## (7) 自主事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	物品販売事業 (自主事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 自主事業の中心となるミュージアムグッズ販売事業は、自主財源を増やすとともに、その収益を自主事業の充実や魅力あるミュージアムグッズ制作に充て、普及事業の更なる充実を図る。</p> <p>また、販売事業を通して、広く実篤や実篤記念館事業を広報することにより、より多くの人に実篤や実篤記念館を周知して、認知度を高める。</p> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュージアムグッズの販売</li> <li>・魅力あるミュージアムグッズの開発</li> <li>・販売事業を通して、実篤、実篤記念館の認知度を高める。</li> </ul>	4,505

2	自主事業 (自主事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> ミュージアムグッズ販売等によって得た自主財源を活用し、事業の充実を図る。</p> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「観梅のつどい」を開催（年1回）</li> <li>・「朗読会」を開催（年1回）</li> <li>・桐朋学園大学音楽学部と連携してコンサートを開催（年1回）</li> <li>・文化施設や団体，民間事業者と連携した自主事業（通年）</li> <li>・施設管理アドバイザーに委託し，財団の施設管理について助言を受ける。（通年）</li> </ul>	1,160
---	----------------	--	-------

(8) 施設管理運営事業

(単位：千円)

No.	事業名	事業内容	予算額
1	実篤記念館施設 管理運営業務 (指定管理事業)	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 市の条例等に基づいて，利用者が公平かつ平等に利用できるように努める。また，利用者の立場に立ち，安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>開館38年となり，施設・設備の経年劣化による不具合が発生しているため，必要な修繕を実施する。</p> <p>所蔵している実篤関連の作品・資料を永く後世に伝えていくための展示及び保存環境を確保する。また，利用者が良好な状態のもとで鑑賞できるよう，中長期的な視点から施設の不具合等への必要な修繕について市に提案する準備を進める。</p> <p>また，利用者と職員の安全確保と収蔵品を保護するために，職員全員が参加する防災訓練を実施する。</p> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気，空調設備等の施設及びこれに付帯する設備の操作，保守点検業務，維持管理保全や清掃，警備，施設設備の軽微な補修，施設運営の維持経費である公共料金の支払を行う。（通年）</li> <li>・収蔵環境を守るため収蔵庫等の燻蒸を実施(隔年)</li> <li>・展示室，閲覧室，収蔵庫の空調機器を監視しながら，温湿度の調整に努める。</li> <li>・止水板の改修を実施(3年計画の2年目)</li> </ul>	24,324

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内誘導サインは、調布市公共サイン整備ガイドラインに基づき、デザインの統一を図り、英文表記も加え、利用者に分かりやすい案内誘導サインへ計画的に改修、整備する。</li> <li>・竣工から29年が経過した資料館の地下ピット調査結果を受け、地下ピット等の止水修繕を実施するほか、排水ポンプの交換、消防設備の改修等を実施する。</li> <li>・館内の監視カメラを改修する(新規リース)。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施</li> <li>・館内の照明設備改修工事に取り組む。</li> </ul>	
2	<p>実篤公園日常管理業務 (受託事業)</p>	<p><b>【対象】</b> 市民・一般</p> <p><b>【事業概要】</b> 実篤公園は、湧水と武蔵野の自然を残しており、旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として、多くの利用者に関心を持つ施設である。実篤記念館は、実篤公園と旧実篤邸の存在が相乗し合うことで、より一層魅力が高まる。</p> <p>実篤公園及び園内の旧実篤邸の日常管理を行い、利用者の立場に立って、安全かつ快適に利用しやすいように適切に管理する。</p> <p>平成30年11月に国の登録有形文化財に登録された旧実篤邸について、建設から68年以上を経過した建物を後世に伝えていくために、状態を把握して、良好な状態を保持するように適切な保存に努め、公開と活用を進めていく。</p> <p>また、自然の保全や公園施設の補修、旧実篤邸の保存について、市の対応が必要な場合は速やかに環境部緑と公園課へ報告・提案する。</p> <p><b>【令和5年度】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実篤公園の日常管理及び旧実篤邸の公開業務のほか、維持管理保全のため清掃、警備を行う。(通年)</li> <li>・国の登録有形文化財となった旧実篤邸の保存に努めながら、認知度を高め活用を図る。(通年)</li> <li>・文化財保存の視点を踏まえて旧実篤邸のサンルームの敷居等修繕を実施</li> </ul>	8,531

令和5年度 調布市武者小路実篤記念館 展覧会日程

<展覧会日程>

◎春の特別展「武者小路実篤の1923年」

会期：令和5年 4月29日（土・祝）～ 6月11日（日）

館内整備のため臨時休館

令和5年 6月13日（火）～ 6月30日（金）

◎夏休み企画「おしえて！武者小路実篤」

会期：令和5年 7月 8日（土）～ 8月27日（日）

◎秋季展「新しき村 創設105年」－理想社会実践の歩み－

会期：令和5年 9月 2日（土）～10月 9日（月・祝）

◎秋の特別展「武者小路実篤の本をめぐる物語」

会期：令和5年10月14日（土）～11月26日（日）

館内設備改修工事による臨時休館

令和5年11月28日（火）～ 令和6年1月19日（金）

◎企画展「書が映す武者小路実篤」

会期：令和6年 1月20日（土）～ 2月25日（日）

◎春季展「美術雑感」－実篤に影響を与えたもの－

会期：令和6年 3月 2日（土）～ 4月14日（日）

令和5年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収 支 予 算 書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	補助金	90,170	88,043	2,127	
	1 人件費	79,907	78,191	1,716	
	2 事務費	10,263	9,852	411	
2	指定管理料	39,097	28,121	10,976	
	1 指定管理料	39,097	28,121	10,976	
3	受託事業収入	8,537	7,875	662	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	8,531	7,869	662	
	2 受託事業(展覧会受託)	6	6	0	
4	利用料	1,000	1,000	0	
	1 利用料	850	850	0	
	2 頒布料	150	150	0	
5	諸収入	381	381	0	
	1 事業参加費	80	80	0	
	2 友の会会費	100	100	0	
	3 雑収入	200	200	0	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	0	0	0	
6	自主事業収入	5,675	5,425	250	
	1 自主事業収入	50	50	0	
	2 物品販売事業収入	5,273	5,073	200	
	3 諸収入	350	300	50	
	4 利子収入	1	1	0	
	5 繰入金	1	1	0	
事業活動収入計 (A)		144,860	130,845	14,015	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	管理費	90,170	88,043	2,127	
	1 人件費	79,907	78,191	1,716	
	2 事務費	10,263	9,852	411	
2	事業費	16,110	15,884	226	
	1 普及促進事業費	11,306	11,080	226	
	2 資料管理事業費	1,586	1,586	0	
	3 情報提供システム事業費	3,212	3,212	0	
	4 受託事業費	6	6	0	
3	施設管理費	32,855	21,443	11,412	
	1 施設管理運営事業費	24,324	13,574	10,750	

	2 実篤公園管理事業費	8,531	7,869	662	
4	自主事業費	5,675	5,425	250	
	1 積立金	10	10	0	
	2 物品販売事業費	4,505	4,255	250	
	3 自主事業費	1,160	1,160	0	
	事業活動支出計 (B)	144,810	130,795	14,015	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	50	50	0	

## II 投資活動収支の部

(投資活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
	投資活動収入計	0	0	0	

(投資活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	投資活動支出	0	0	0	
	1 什器備品費	0	0	0	
	投資活動支出計	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

## III 財務活動収支の部

(財務活動収入)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
	財務活動収入計	0	0	0	

(財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	財務活動支出	0	0	0	
	1 返還金	0	0	0	
	財務活動支出計	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

## IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予算額	前年度 当初予算額	増減	備 考
大	中				
1	予備費支出 (F)	50	50	0	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	4,781	4,282	499	
	次期繰越収支差額	4,781	4,282	499	